

平成11（1999）年度

福岡市埋蔵文化財センター一年報

第19号



2001

福岡市教育委員会

序

博多湾を抱きアジア大陸と向かいあう福岡市は、古くから対外交流の門戸として栄え、日本の歴史と文化形成に大きな役割を果たしてきました。このことを示すように市域内には、各時代にわたる遺跡が数多く残されており、板付遺跡や元寇防塁をはじめその一部は史跡の指定を受け、保存整備の後、広く公開されているところです。しかし、近年来、都市の基盤整備などに伴う開発行為により、多くの遺跡が記録保存（発掘調査）の後消滅していることもまた事実です。

福岡市教育委員会では、この発掘調査の資料（出土品や写真、図面類など）を収蔵・管理し、必要な出土品には保存処理を施したうえ、多くの市民の方々に公開し、活用していただく施設として埋蔵文化財センターを設立しました。

昭和57年2月の開館以来、増加する資料に対応して2度の増改築を行い、平成11年4月には延床面積10,713㎡の施設として生まれ変わりました。今後の発掘調査に備え十分な収蔵スペースを確保し、また保存処理や分析機器の充実をはかるとともに、要望の多かった展示室や講座室の増床を行いました。

つきましては、福岡の悠久な歴史と文化を知るため、市民の皆様方にこれまでにまして本センターを利用していただくようお願い申し上げます。

平成13年2月15日

福岡市教育委員会 教育長 生 田 征 生

目 次

	P
I 平成11(1999)年度の活動	1
1. 資料の収蔵・整理	1
2. 保存処理	5
3. 教育普及活動	13
4. 入館者数	19
5. 平成11年度当初予算	19
III 埋蔵文化財センターの概要	20
1. 構成と職員	20
2. 施設	20
付1 福岡市埋蔵文化財センター条例等	22
付2 平成11年度刊行福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧	裏表紙見返し

例 言

1. 本書は平成11年度（1999年4月1日～2000年3月31日）の福岡市埋蔵文化財センターの業務年報である。
2. 本書の作成は、所長折尾学の統括のもと、濱石哲也、加藤良彦、比佐陽一郎が執筆した。

※ 表紙写真は博多区きさき雀居遺跡第13次調査出土馬鐸（高さ3.7cm）

I 平成11(1999)年度の活動

1. 資料の収蔵・整理

(1) 収蔵方針

昭和44(1969)年の文化課発足以来、市内における緊急調査や史跡整備に伴う確認調査などで得られた出土品および写真・図面等の記録類は、毎年膨大な数量に及んでいる。これら考古資料の保存と活用をはかり、以て市民文化の向上に資するために、昭和57(1982)年、福岡市埋蔵文化財センター（以下、センターと呼ぶ）が設立された。

現在、福岡市の文化財行政は教育委員会文化財部（組織は20頁参照）で行っている。このうち埋蔵文化財の発掘調査は埋蔵文化財課、大規模事業等担当課、鴻臚館跡担当課が常時実施している他、文化財整備課も史跡整備に伴う発掘調査を不定期に行っている。これらの発掘調査に伴う考古資料は、埋蔵文化財課では3ヶ所の整理事務所で、また大規模と鴻臚館ではそれぞれの調査事務所で整理作業を行い、報告書作成の運びとなっている。センターは報告書が刊行された考古資料を発掘事業担当課から受入れて収蔵し、管理することを事業の柱の一つとしている（発掘事業は行っていない）。

このように発掘調査で得られた考古資料は、速やかに一般公開され、広く市民や研究者に活用される事が望ましい。このため文化財部では発掘調査、整理、収蔵の一連の作業を統一性をもって円滑に行い、考古資料の多様で迅速な活用をはかるため、昭和60(1985)年に「埋蔵文化財資料の収蔵整理要項」（『福岡市埋蔵文化財センター年報』第5号1985所収）を策定した。この要項はその後実状にあわせ細部を改変したものの、1986年度から要項に沿った発掘調査、整理作業が実施され、センターへの考古資料の収蔵も円滑なものとなっており、また収蔵された考古資料の活用も年々増加している。

(2) 平成11年度の本収蔵

センターに本収蔵されている考古資料は、発掘事業担当課によって報告書が刊行され要項に沿った整理作業が終了したのち収蔵したものと、要項策定以前に発掘調査が行われ仮収蔵されていた考古資料をセンターで要項に沿って整理したうえ収蔵したものがある。

平成11年度の本収蔵一覧は表2に示したように114遺跡、出土品はコンテナ7,198箱（甕棺78個を含む。甕棺は1個体あたりコンテナ12箱に換算）に及ぶ。本収蔵遺跡数としては過去最大であり、これは平成10年度がセンターの増築・改造のため2遺跡しか本収蔵が行えなかったためである。（表1参照）

平成11年度までにセンターに本収蔵されたのは820遺跡で、その内訳は登録遺物429,538点、甕棺1,119個、コンテナ49,621箱、モノクロフィルム195,848点、スライドフィルム223,252点、図面類86,029点となっている。平成11年度までの市内での発掘調査は1,534遺跡であり、そのうちの約53%が本収蔵され検索が可能となった。

なお、平成10年度の増築・改造で一般収蔵庫は1,953㎡の増床となり（全体で4,066㎡）、今後の出土品の増加を見込んでも、平成11年度から約15年間の収蔵スペースが確保できた。また、現在3階の収蔵庫部分は、将来4・5階の再増築が可能な構造で建築している。

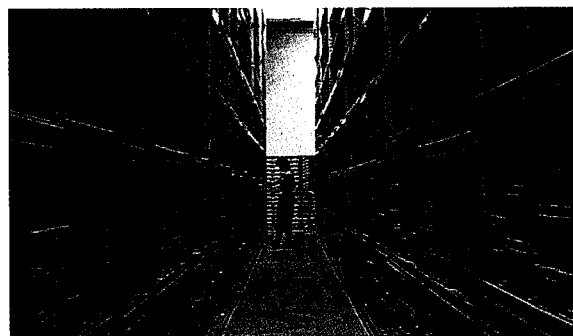


写真1 一般収蔵庫(増築棟)

表1 本収蔵一覧(1986~1999年度)

年度	収蔵資料 内訳	収蔵 遺跡数	登録遺物 点数	出土品数			モノクロフィルム			カラーズライド			原図		写真カード (枚)
				コンテナ数	甕棺数	ワトギビシ	35mm	6×7	4×5	35mm	6×7	4×5	遺構	遺物	
1986	既収蔵	14	4,475	306	0	7	341	1,691	154	3,410	442	96	560	485	1,560
	搬入	4	3,579	749	0	0	57	1,336	1	1,334	128	0	352	239	781
	年度合計	18	8,054	1,055	0	7	398	3,027	155	4,744	570	96	912	724	2,341
1987	既収蔵	12	4,804	808	0	14	365	5,184	18	1,590	184	2	578	590	1,461
	搬入	12	8,860	766	0	57	277	4,274	15	2,644	122	16	965	1,217	2,744
	年度合計	24	13,664	1,574	0	71	642	9,458	33	4,234	306	18	1,543	1,807	4,205
1988	既収蔵	5	11,301	736	73	28	229	4,338	929	4,569	819	0	883	1,150	2,994
	搬入	39	14,479	1,170	40	84	586	8,509	10	6,570	293	0	1,790	1,908	4,862
	年度合計	44	25,780	1,906	113	112	815		939	11,139	1,112	0	2,673	3,058	7,856
1989	既収蔵	3	6,701	848	0	22	155	3,394	92	3,224	0	0	103	418	2,941
	搬入	11	14,245	956	0	10	312	7,507	99	4,634	957	63	1,015	1,483	8,849
	年度合計	14	20,946	1,804	0	32	467	10,901	191	7,858	957	63	1,118	1,901	11,790
1990	既収蔵	29	10,291	739	2	2	298	2,891	20	4,658	467	8	719	955	2,111
	搬入	61	43,231	2,211	15	0	1,436	18,009	487	17,542	2,821	76	3,064	3,363	10,077
	年度合計	90	53,522	2,950	17	2	1,734	20,900	507	22,200	3,288	84	3,783	4,318	12,188
1991	既収蔵	6	4,586	695	200	0	284	3,146	71	2,958	811	39	664	864	960
	搬入	57	26,054	2,607	56	0	575	10,978	45	7,827	1,123	67	2,327	2,466	5,935
	年度合計	63	30,640	3,302	256	0	859	14,124	116	10,785	1,934	106	2,991	3,330	6,895
1992	既収蔵	15	8,034	1,273	38	21	254	2,958	12	4,810	187	18	560	911	1,898
	搬入	78	33,210	3,421	99	3	746	13,526	6	12,000	1,472	55	3,455	3,072	6,986
	年度合計	93	41,244	4,694	137	24	1,000	16,484	18	16,810	1,659	73	4,015	3,983	8,884
1993	既収蔵	8	6,239	1,187	6	39	202	30	463	2,121	0	0	360	151	620
	搬入	52	28,585	4,355	53	22	772	16,030	338	11,729	2,821	29	2,832	2,696	11,065
	年度合計	60	34,824	5,542	59	61	974	16,060	801	13,850	2,821	29	3,192	2,847	11,685
1994	既収蔵	9	7,286	981	3	1	135	1,026	106	2,192	68	11	297	401	1,032
	搬入	42	17,379	1,838	118	4	482	8,753	44	8,134	1,692	0	1,979	2,165	4,744
	年度合計	51	24,665	2,819	121	5	617	9,779	150	10,326	1,760	11	2,276	2,566	5,776
1995	既収蔵	13	5,793	1,103	9	0	184	2,810	0	1,882	271	0	387	325	1,550
	搬入	57	36,915	4,218	38	4	666	12,775	257	10,804	2,590	235	2,463	3,295	7,570
	年度合計	70	42,708	5,321	47	4	850	15,585	257	12,686	2,861	235	2,850	3,620	9,120
1996	既収蔵	12	4,922	566	82	0	207	1,553	391	824	838	0	508	1,032	1,140
	搬入	68	33,720	3,588	190	0	761	11,797	151	12,327	4,235	70	3,292	3,305	7,793
	年度合計	80	38,642	4,154	272	0	968	13,350	542	13,151	5,073	70	3,800	4,337	8,933
1997	既収蔵	8	5,099	1,093	0	0	47	785	355	2,364	0	0	236	598	1,020
	搬入	89	34,323	7,145	26	0	260	16,683	14,771	15,472	24,347	7,040	4,348	8,930	9,802
	年度合計	97	39,422	8,238	26	0	307	17,468	15,126	17,836	24,347	7,040	4,584	9,528	10,822
1998	既収蔵	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	搬入	2	1,374	52	0	0	20	115	0	359	58	0	52	18	82
	年度合計	2	1,374	52	0	0	20	115	0	359	58	0	52	18	82
1999	既収蔵	2	740	216	1	0	30	495	0	541	18	0	49	60	327
	搬入	112	53,593	6,046	77	0	1,200	18,775	1,586	21,948	6,259	116	5,137	5,027	11,799
	年度合計	114	54,333	6,262	78	0	1,230	19,270	1,586	22,489	6,277	116	5,186	5,087	12,126
計	既収蔵	136	80,271	10,551	414	134	2,731	30,301	2,611	35,143	4,105	174	5,904	7,940	19,614
	搬入	684	349,547	39,122	712	184	8,150	149,067	17,810	133,324	48,918	7,767	33,071	39,184	93,089
	総計	820	429,818	49,673	1,126	318	10,881	179,368	20,421	168,467	53,023	7,941	38,975	47,124	112,703



写真2 特別収蔵庫

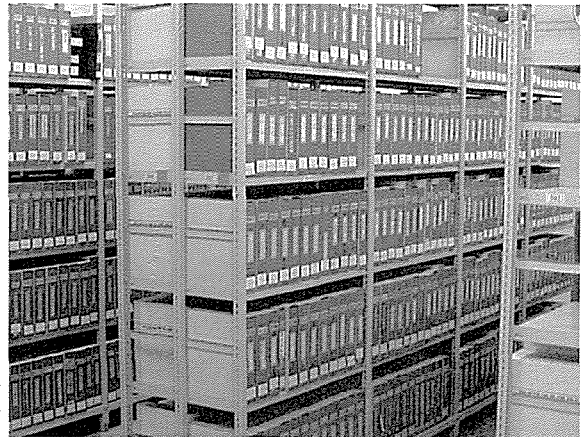


写真3 記録収蔵庫

表2 平成11(1999)年度本収蔵一覽

収蔵番号	調査番号	適用	報告書	遺跡名	担当者	登録遺物点数	壺棺数	コンテナ数	モノクロフィルム			カラーズライド			原図		写真カード
									35mm	6×7	4×5	35mm	6×7	4×5	遺物	遺構	
99001	8433	埋七本取	119	博多遺跡群第24次	横山・下村	177	1	37	5	142	0	8	18	0	19	33	93
99002	9611	埋文本取	549	多々良込田遺跡第7次	長家伸	108	0	8	7	63	0	4	63	0	26	8	42
99003	9633	埋文本取	560	博多遺跡群第99次	長家伸	1,497	0	97	10	146	0	146	202	0	29	93	88
99004	9652	埋文本取	550	蒲田部木原遺跡第5次	長家伸	172	0	7	6	60	0	54	42	0	27	29	39
99005	9660	埋文本取	560	博多遺跡群第101次	長家伸	402	0	36	4	68	0	4	60	0	15	37	42
99006	9667	埋文本取	571	井尻B遺跡第8次	長家伸	76	0	17	2	18	0	20	16	0	5	13	13
99007	9673	埋文本取	562	比恵遺跡群第61次	長家伸	74	0	11	3	24	0	2	26	0	9	9	18
99008	9704	埋文本取	570	五十川遺跡群第4次	長家伸	218	0	9	4	32	0	36	36	0	12	14	25
99009	9711	埋文本取	597	那珂遺跡群第62次	長家伸	826	0	132	16	190	0	248	293	0	36	101	157
99010	9732	埋文本取	589	蒲田部木原遺跡第6次	長家伸	162	0	3	4	50	0	50	46	0	35	5	29
99011	9770	埋文本取	597	那珂遺跡群第65次	長家伸	26	0	2	1	8	0	8	8	0	1	2	5
99012	9643	埋文本取	591	箱崎遺跡群第8次	田上勇一郎	407	0	29	6	265	0	90	0	0	29	82	245
99013	9646	埋文本取	551	箱崎遺跡群第10次	田上勇一郎	1,615	0	128	19	332	0	272	0	0	96	95	211
99014	9312	埋文本取	577	東入部遺跡群第7次	濱石・榎本	1,273	0	40	38	549	0	600	225	0	238	61	345
99015	8102	埋文本取	437,514他	吉武遺跡群1次	二宮忠司	21	21	780	0	0	0	0	0	0	218	0	0
99016	8234	埋文本取	437,514他	吉武遺跡群2次	二宮忠司	0	0	193	0	0	0	0	0	0	88	0	0
99017	9165	埋文本取	613	東入部遺跡群第2次	濱石哲也	1,026	14	44	28	414	0	274	186	0	179	83	254
99018	9074	埋文本取	577	東入部遺跡第1次	池田祐司	2,001	0	109	40	624	0	399	91	0	234	223	386
99019	9327	埋文本取	582	橋本一丁田遺跡第2次	池田祐司	1,192	0	85	35	680	0	976	206	4	229	173	445
99020	9630	埋文本取	年報11	福岡城跡第36次	池田祐司	29	0	4	5	0	0	67	0	0	2	3	9
99021	9638	埋文本取	年報11	桑原錦田古墳群第1次	池田祐司	0	0	0	2	0	0	23	0	0	3	0	4
99022	9639	埋文本取	年報11	福岡城跡第37次	池田祐司	3	0	1	3	0	0	30	0	0	3	0	4
99023	9662	埋文本取	年報11	元寇防塁第6次	池田祐司	0	0	0	1	0	0	18	0	0	1	0	2
99024	8703	埋文本取	598	那珂遺跡群第9次	山口讓治	448	1	50	4	444	0	2	0	0	65	92	228
99025	9505	埋文本取	556	博多遺跡群第89次	小林義彦	5,750	0	377	28	935	143	651	325	36	138	301	600
99026	9559	埋文本取	605	博多遺跡群第96次	小林義彦	1,650	0	141	13	497	281	356	135	24	99	98	377
99027	7930	埋七本取	86	博多遺跡群第4次	折尾ほか	2,644	0	392	30	482	1,044	1,117	0	0	323	801	0
99028	8748	埋文本取	235	重留遺跡第1次	力武・常松	0	1	72	20	152	59	479	0	0	63	291	112
99029	9213	埋文本取	420	クエノノ遺跡第1次	常松幹雄	327	2	318	18	401	0	36	279	0	105	98	233
99030	9307	埋文本取	581	野芥大藪遺跡第1次	山崎龍雄	1,457	1	86	55	1,055	0	905	268	0	461	130	581
99031	9523	埋文本取	569	雑餉隈遺跡群第7次	大庭康時	14	0	1	1	15	0	12	13	0	1	1	7
99032	9525	埋文本取	520	比恵遺跡群第56次	大庭康時	408	0	13	4	74	0	56	60	0	18	8	35
99033	9556	埋文本取	500	那珂遺跡群第56次	大庭康時	87	0	5	1	33	0	31	27	0	11	4	15
99034	9601	埋文本取	561	比恵遺跡群第58次	大庭康時	707	0	183	8	367	0	158	189	0	40	75	208
99035	9618	埋文本取	559	博多遺跡群第98次	大庭康時	470	0	19	3	85	0	59	48	0	13	30	47
99036	9627	埋文本取	562	比恵遺跡群第59次	大庭康時	267	0	60	4	110	0	40	40	0	5	30	60
99037	9632	埋文本取	552	吉塚遺跡群第4次	大庭康時	401	0	26	5	76	0	75	60	0	19	12	44
99038	9668	埋文本取	562	比恵遺跡群第60次	大庭康時	665	0	57	5	124	0	97	48	0	33	24	66
99039	8308	埋文本取	547	有田遺跡群第80次	井澤洋一	338	0	11	26	115	0	350	58	0	52	18	83
99040	9637	埋文本取	610	井相田D遺跡第2次	井澤洋一	295	0	7	78	210	36	2,220	140	36	282	65	259
99041	9706	埋文本取	590	堅粕遺跡群第8次	大庭康時	917	0	75	6	179	0	92	80	0	13	20	95
99042	8954	埋文本取	612	拾六町亀田遺跡第1次	大庭康時	101	0	7	4	12	0	79	0	0	13	7	10
99043	8024	埋文本取	543	博多遺跡群第8次	折尾学	413	0	150	14	273	0	213	0	0	38	28	128
99044	9635	埋文本取	579	金武古墳群吉武G群1次	荒牧宏行	602	0	66	10	238	0	284	0	0	55	119	115
99045	9733	埋文本取	616	橋本一丁田遺跡群第3次	荒牧宏行	117	0	9	5	7	0	5	0	0	25	13	26
99046	9746	埋文本取	616	女原遺跡群5次	荒牧宏行	35	0	2	1	3	0	1	0	0	7	2	10
99047	9629	埋文本取	573	藤崎遺跡群第27次	菅波正人	116	0	16	5	69	0	48	0	0	9	16	43
99048	9614	埋文本取	573	野方岩名隈遺跡第1次	菅波正人	169	0	15	2	22	0	15	0	0	21	18	14
99049	9676	埋文本取	574	有田遺跡群第184次	菅波正人	49	0	3	2	15	0	18	0	0	6	6	18
99050	9607	埋文本取	574	有田遺跡群第181次	菅波正人	479	0	14	10	90	10	116	10	0	31	28	116
99051	9703	埋文本取	614	西山A古墳群第1次	菅波正人	49	0	4	4	50	0	180	0	0	7	9	31
99052	9548	埋文本取	612	次郎丸高石遺跡第4次	菅波正人	17	0	1	1	10	0	124	0	0	9	0	6
99053	9624	埋文本取	612	田村遺跡群第18次	菅波正人	7	0	1	1	6	0	6	0	0	1	0	4
99054	9747	埋文本取	年報12	西新町遺跡第11次	加藤良彦	14	0	1	1	20	0	24	0	0	5	3	11
99055	9748	埋文本取	611	田村遺跡群第20次	加藤良彦	125	0	5	6	66	0	82	8	0	19	16	45
99056	9543	埋文本取	614	浦江谷遺跡群第1次	加藤良彦他	2,138	0	263	80	1,111	0	1,666	0	0	361	175	681
99057	9542	埋文本取	614	浦江遺跡群第4次	加藤良彦	258	0	15	16	134	0	253	12	0	135	28	95

収蔵 番号	調査 番号	適用	報告書	遺跡名	担当者	登録遺 物点数	郵便数	コンテナ 数	モノクロフィルム			カラーズライド			原図		写真 カード
									35mm	6×7	4×5	35mm	6×7	4×5	遺物	遺構	
99058	9651	埋文本取	614	黒塔遺跡第1次	加藤良彦	229	14	98	12	226	0	180	0	0	26	104	133
99059	9666	埋文本取	614	黒塔遺跡第2次	加藤良彦	254	9	54	12	270	0	174	0	0	45	82	148
99060	9326	埋文本取	416	福岡城跡第22次	田中・瀧本	392	0	34	10	500	0	662	108	0	68	13	197
99061	9432	埋文本取	486	福岡城跡第28次	田中・瀧本	354	0	49	10	263	0	280	64	0	29	24	116
99062	9728	埋文本取	年報12	田村遺跡群第19次	星野恵美	47	0	1	2	7	0	22	0	0	1	10	7
99063	9722	埋文本取	年報12	東入部遺跡群第12次	米倉秀紀	2	0	1	1	0	0	10	0	0	2	0	1
99064	9606	埋文本取	598	那珂遺跡群第57次	米倉秀紀	81	0	3	2	29	5	36	0	0	8	2	16
99065	9705	埋文本取	619	大坪南遺跡第1次	米倉秀紀	439	0	34	7	222	0	127	0	0	10	45	116
99066	9665	埋文本取	619	大坪南遺跡第1次	米倉秀紀	63	0	3	3	20	0	48	0	0	14	4	15
99067	9616	埋文本取	576	野芥遺跡第7次	米倉秀紀	105	0	12	4	48	0	50	10	0	18	10	26
99068	9631	埋文本取	576	野芥遺跡第8次	米倉秀紀	392	1	83	7	89	0	94	12	0	14	52	53
99069	9622	埋文本取	584	今山遺跡第7次	米倉秀紀	40	0	4	1	6	0	6	0	0	2	10	3
99070	9738	埋文本取	588	下和白後口古墳群第1次	米倉秀紀	88	0	2	6	78	0	122	0	0	11	10	44
99071	9719	埋文本取	607	藤崎遺跡群第29次	星野恵美	234	0	8	6	75	0	88	6	0	17	18	51
99072	9366	埋文本取	414	警弥郷B遺跡第3次	米倉秀紀	296	0	78	10	0	0	52	0	0	15	15	60
99073	7810	埋七本取	543	博多遺跡群第1次	池崎謙二	563	0	179	25	353	0	533	0	0	30	27	234
99074	9644	埋文本取	550	箱崎遺跡群第9次	本田浩二郎	276	0	26	2	128	0	116	40	0	9	30	63
99075	9766	埋文本取	594	博多遺跡群第104次	本田浩二郎	1,859	0	109	8	339	0	190	0	0	29	122	201
99076	8014	埋文本取	542	橋本覆田遺跡第1次	田中寿夫	879	0	66	24	374	0	358	0	0	69	34	198
99077	9125	埋文本取	273	箱崎遺跡群第3次	田中寿夫	1,436	0	52	13	209	0	191	0	0	18	63	74
99078	9538	埋文本取	570	五十川遺跡群第3次	佐藤一郎	749	0	43	12	153	0	80	0	0	26	17	62
99079	9551	埋文本取	593	博多遺跡群第94次	佐藤一郎	1,447	9	364	21	174	0	104	0	0	15	55	84
99080	9612	埋文本取	587	那珂君休遺跡第7次	井上蘭子	346	1	21	17	563	8	457	186	16	17	61	169
99081	9654	埋文本取	年報11	年中村町遺跡第2次	井上蘭子	4	0	1	1	3	0	6	0	0	4	0	4
88082	9713	埋文本取	587	那珂君休遺跡第8次	本田浩二郎	11	0	1	3	111	0	83	0	0	14	1	28
99083	9753	埋文本取	年報12	年高畑遺跡第15次	井上蘭子	120	0	17	5	98	0	68	87	0	11	4	64
99084	9731	埋文本取	599	大井遺跡第1次	井上蘭子	42	0	1	8	59	0	50	40	0	11	3	41
99085	9772	埋文本取	595	比惠遺跡群第65次	井上蘭子	89	0	9	8	19	0	21	17	0	4	12	25
99086	9407	埋文本取	569	雑餉隈遺跡群第5次	宮井善朗	2,009	0	77	23	381	0	401	379	0	122	136	242
99087	9515	埋文本取	566	下月隈C遺跡第2次	宮井善朗	2,076	0	68	22	304	0	579	317	0	202	109	186
99088	9550	埋文本取	569	雑餉隈遺跡群第8次	宮井善朗	162	0	10	3	44	0	63	42	0	19	7	27
99089	9610	埋文本取	566	下月隈C遺跡第3次	宮井善朗	71	0	6	6	112	0	124	108	0	28	6	68
99090	9645	埋文本取	564	那珂遺跡群第59次	宮井善朗	119	0	8	2	27	0	28	28	0	8	4	17
99091	9653	埋文本取	604	弥永原遺跡第5次	宮井善朗	86	0	5	3	36	0	48	34	0	18	4	23
99092	9670	埋文本取	569	雑餉隈遺跡群第10次	宮井善朗	54	0	1	2	30	0	50	30	0	16	3	19
99093	9720	埋文本取	595	比惠遺跡群第62次	宮井善朗	792	0	64	3	70	0	71	70	0	20	29	41
99094	9739	埋文本取	595	比惠遺跡群第63次	宮井善朗	167	0	15	2	30	0	38	30	0	13	17	19
99095	9707	埋文本取	602	南八幡遺跡群第8次	力武卓治	95	0	10	0	250	0	67	0	0	6	12	33
99096	9613	埋文本取	568	麦野遺跡群第3次	加藤隆也	422	0	12	23	263	0	566	297	0	103	30	175
99097	9648	埋文本取	570	雑餉隈遺跡群第9次	加藤隆也	94	0	5	17	173	0	409	190	0	50	12	118
99098	9661	埋文本取	568	麦野遺跡群第4次	加藤隆也	5	0	1	6	26	0	54	24	0	14	0	20
99099	9701	埋文本取	607	藤崎遺跡群第28次	加藤隆也	173	0	11	3	26	0	63	30	0	8	15	19
99100	9718	埋文本取	618	峯遺跡群第2次	加藤隆也	478	0	30	29	414	0	732	176	0	170	47	266
99101	9759	埋文本取	608	有田遺跡群第188次	加藤隆也	147	0	5	3	26	0	68	39	0	11	12	24
99102	9762	埋文本取	647	田島小松浦遺跡群第1次	加藤隆也	34	0	3	5	40	0	114	69	0	26	2	30
99103	9801	埋文本取	647	田島A遺跡群第1次	加藤隆也	1,019	0	84	38	430	0	1,048	452	0	109	97	293
99104	9830	埋文本取	647	田島A遺跡群第2次	加藤隆也	16	0	2	10	46	0	115	48	0	7	1	36
99105	8638	埋文本取	646	臼佐遺跡群第1次	山口譲治	445	0	11	3	270	0	2	0	0	63	53	135
99106	9636	埋文本取	548	三苦遺跡群第4次	久住猛雄	64	0	6	8	44	0	6	26	0	16	16	35
99107	9674	埋文本取	585	飯氏B14号墳第1次	米倉秀紀	83	0	9	7	80	0	8	0	0	4	23	52
99108	9776	埋文本取	615	飯氏B14号墳第2次	久住猛雄	97	0	2	21	106	0	17	0	0	39	11	81
99109	8617	埋文本取	596	比惠遺跡群第13次	山口、吉留	301	0	10	8	62	0	70	0	0	57	15	33
99110	8636	埋文本取	596	比惠遺跡群第15次	吉留秀敏	399	3	48	7	69	0	64	0	0	23	96	34
99111	8863	埋文本取	596	比惠遺跡群第21次	吉留秀敏	206	0	8	1	6	0	23	0	0	9	5	5
99112	9055	埋文本取	288	博多遺跡群第69次	佐藤一郎	244	0	26	3	104	0	46	0	0	13	9	56
99113	9430	埋文本取	457	下月隈B遺跡群第3次	佐藤一郎	180	0	48	5	72	0	36	0	0	21	11	27
99114	8659	埋文本取	223	七反田遺跡第1次	佐藤一郎	619	0	87	17	168	0	192	0	0	66	19	119
				114遺跡		54,333	78	6,262	1,230	19,270	1,586	22,489	6,277	116	5,186	5,087	12,126

2. 保存処理

今年度はセンターの増築・改造に伴い、保存処理施設も拡充された初年度に当たる。処理作業の内容そのものに大きな変わりはないものの、施設規模が拡大するとともに、事前調査という新たな工程が加わるなどの変化があった。保存処理施設の内容については平成10年度の年報に記しているので参照いただきたい。

(1) 木器 (有機質遺物)

センターでは昭和59年度以来、毎年 PEG-4000 を使用する PEG 含浸法を中心とした保存処理を行っている。今年度も例年通りこの方法が作業の中心であったが、それ以外に少量ながら別の処理方法も試みた。保存処理をおこなったのは6遺跡369点で、内容と処理方法は表-3の通りである。このうち博多遺跡群第95次調査出土の200点は国庫補助事業によるものである。特記すべき資料としては雀居遺跡4次調査出土の組み合わせ式案(机)が挙げられる(写真4)。これまで北部九州を中心に部材の出土はあったが初めて完全な形で出土し、その全貌が明らかになった資料として注目された。

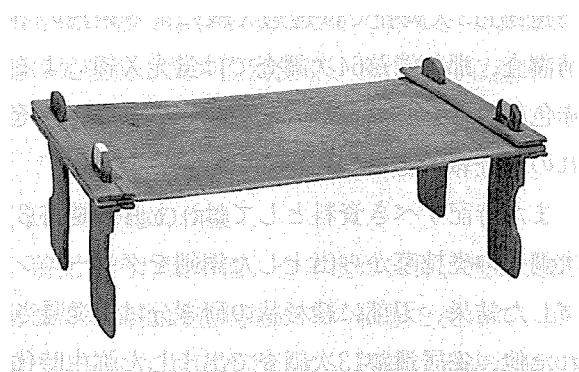


写真4 保存処理が終了した案(雀居遺跡出土)

まず PEG 含浸法についてであるが、処理工程は以下の通りである。

- ①処理対象遺物の選定
- ②処理前の確認作業……写真撮影、状態の記録、処理カードの作成と記入
- ③PEG 含浸……濃度管理

- ④遺物の取り上げ～洗浄、乾燥 (PEG の固化)
- ⑤処理後の点検作業……変形、破損の有無を点検し、処理カードに記入
- ⑥脱色及び表面処理……湯煎したメチルアルコールによる表面洗浄
- ⑦修復……エポキシ系接着剤による折損部の接合、エポキシ樹脂にマイクロバルーンを混入した材料による欠損の復元
- ⑧処理後写真の撮影

含浸は20%の溶液濃度から開始し、日々適量の PEG を投入して濃度を高めた。今年度の処理対象資料の内、博多95次調査出土の資料は劣化の程度が低く、しかも針葉樹が中心であるのに対し、それ以外の雀居4次調査出土資料等は劣化が進み、広葉樹も含まれていることから、やや変則的ではあるが、同一の処理槽に含浸しながらも先に博多95次出土資料を約8カ月、80%の濃度で取り出し、その後次年度に多少跨ったが約11ヶ月、95%で残りの資料を取り出す2段階の工程で実施した。資料選定段階で漆器や、広葉樹の大型材等は避けたこともあり、ほとんど問題の無い仕上がりであったが、80%濃度で取り出した資料の内、板草履等の薄物数点に若干の「反り」が生じた。しかし劣化の度合いが低いこともあるが、表面処理後の資料は明るく自然な色に仕上がった。

次に PEG 以外の処理方法であるが、PEG 含浸法は現在、日本で最もポピュラーな木製品の処理方法として普及している一方、処理期間が長くかかる、色が黒ずむなどの欠点も指摘され、近年それらを克服するための新しい処理方法が開発されている。その一つが人工甘味料である糖アルコールの一種、ラクチトールを用いた処理法である。この材料は多糖類であり、埋蔵環境下で木製品から失われる細胞成分の多糖類と類似する物質であることから、非常に「自然な」材料といえる。また PEG よりも分子が小さく、

含浸過程でのトラブルが皆無に等しく、処理期間も大幅に短縮される他（小・中型資料で数週間程度）、処理後の黒ずみも改善される。処理の方法は溶液を加熱し次第に濃度を上昇させる含浸置換法で、PEGと基本的に同じであり、装置もPEG含浸装置を転用することが可能である。しかしラクチールは含浸・乾燥させるだけでは固形化しないため、処理の最終段階で結晶化させる工程が必要となる（写真5）。今年度は試験的に小型資料数点に対して実施し、良好な結果を得た。装置は資料が小型で点数も限られていたため、ステンレスバットを容器とし恒温乾燥機に入れ、庫内温度を80℃に設定し、容器の蓋をずらして水分を蒸発させることで濃度の上昇を図った。初期濃度は30%、最終濃度は80%である。結晶化及び表面に固着したラクチールを水洗した後の乾燥は、別の恒温乾燥機を50℃に設定しておこなった。今年度ある程度の成果が得られたことから、次年度以降、対象資料を拡げ、更に試験的処理をPEG法と平



写真5 ラクチールによる木器保存処理工程（結晶化）

行しながら続けていく予定である。

なお処理の完了した資料は全て特別収蔵庫に保管している。

また、センター搬入後、即処理が行えない小型の資料は、ナイロン製チューブを用いたパックを順次行い仮保管している。

また作業一覧の表には含めていないが、木製品の事前調査として、赤外線カメラによる木簡の文字調査を随時実施した。対象となった資料は比恵甕棺遺跡1次、香椎B遺跡、元岡遺跡7

次、同15次出土の木簡類である。特に元岡遺跡7次調査出土資料では飛鳥時代の紀年銘（壬申年=692年）等が、同15次調査出土資料では「祓」に用いる物品を記した奈良時代の文字が判読され、それぞれ新聞等で報道されるような重要な成果が得られた。なお7次調査出土の木簡3と櫛1点は、当該年度に調査担当課より元興寺文化財研究所に委託され、保存処理が実施されている。処理後の資料は特別収蔵庫において保管している。

（2）金属器及びその他の資料（無機質遺物）

今年度無機質遺物の処理については、各種機器による事前調査作業が新たに加わった。何らかの作業を行った金属器等無機質遺物は24遺跡305点である。この中にはガラス製品の材質調査等、事前調査のみで保存のための処置を伴わない作業についても点数に含めている。詳細は別表の通りである。

この中で南八幡9次、上月隈3次出土ガラス玉の材質調査は、奈良国立文化財研究所で長年ガラスの調査に携わっている肥塚隆保氏の指導を受け、当センターの実体顕微鏡や微小部蛍光X線分析装置等を用いて調査を行い、その結果を発掘調査報告書に掲載している。その他、博多遺跡113次調査では透過X線による銅銭の事前調査、那珂遺跡64次調査では蛍光X線による赤色顔料の材質調査報告を行い、結果をそれぞれの調査報告書に掲載している。

また特記すべき資料としては、上月隈遺跡3次調査の甕棺墓から出土した銅剣をクリーニングした結果、刃部に綾杉状の研ぎ分けが発見された他、雀居遺跡13次調査で出土した弥生時代の馬鐸が、透過X線撮影の結果、鐸身内部に舌が完全な形で残っていることが発見され（写真6）、保存処理により当時の音色が甦るなど、事前調査機器が有効に活用された保存処理成果が挙げられる。

金属器の処理は、最初に恒温乾燥機にて錆の一要因である水分除去を行い、処理前の確認作

業（処理カードの作成、記録写真の撮影や資料の観察）を経て、刃物、回転研磨機、精密噴射加工機等を用いて物理的に錆、土を除去。更に強化と防錆の必要な資料は、鉄器はアクリル樹脂（パラロイドNAD-10）、青銅器にはアクリル樹脂（パラロイドB-72）と防錆剤（ベンゾトリアゾール）を含浸。また必要に応じて再溶解可能な材料にて接合、復元を行った。

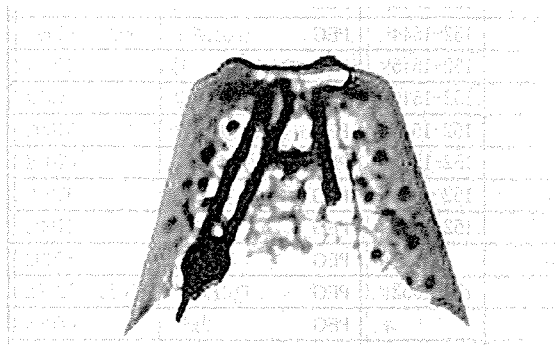


写真6 透過X線像（雀居遺跡出土馬鐸）

この他、埋蔵文化財センターに搬入される金属器のうち、遺存状況が良好で今後急激な劣化が予測されるにもかかわらず時間的な制約で処理が行えないものについては、脱酸素剤とシリカゲルの機能を併せ持った薬剤を特殊な透明シートでパックする収納システム（三菱ガス化学：RPシステム）による収納作業を進めている。これにより、とりあえず一時的に錆の進行を抑制した状態で保管することができる。なお金属器は処理前・後の区別無く、全て特別収蔵庫で保管している。

（3）その他の作業

前記室内作業の他、今年度は13件、埋蔵文化財課等の発掘調査現場からの依頼を受けて、現地へ出向いて対応を行った。内容は別表の通りである。作業は残存状況が悪く脆弱な遺物の取り上げや、土層の剥ぎ取り、その他に遺構の強化や、やや特殊な事例として遺構の複製のための型取りなどがある。発掘調査は時間的な制約があり、また遺物も出土直後から環境変化の影響を受け、腐食の進行が活発化するため、迅速な対応が求められる場合が多く、今後もより積

極的な現場対応を行う必要があるものとする。

このうち那珂遺跡67次調査で検出された弥生時代環濠断面の剥ぎ取りは、縦3m、横4mに及ぶ大規模な作業となったが、その後パネル貼りや枠の取り付け等仕上げをおこない、福岡市博物館で開催された企画展「弥生のお城－環濠集落－」（会期：平成12年1月5日～3月12日）に展示された。その後は埋蔵文化財センターの多目的室に展示している。また大原D遺跡で検出された縄文時代草創期住居址内の石鏃集積及び黒曜石原石の出土状況レプリカも、製作後、福岡市博物館企画展で活用された。

付）外部からの施設の利用等について

前記の通りセンターの保存処理施設は今年度よりリニューアルし、様々な光学機器類を備えた施設に生まれ変わった。これら装置類は九州地区近辺の文化財関連施設では初めて導入される物もあり、周辺自治体を中心に全国から注目を集めている。オープン前後からこれら機器類の使用や保存処理作業の依頼に関する問い合わせがあり、内部で検討を進めた結果、別頁の通り施設の使用許可基準を設けることとなった。基本的には施設の有効活用と文化財分野のより大きな発展に寄与するべく、積極的な活用を促す方向で考えているが、一方でセンターが福岡市の施設で、本市業務の遂行が目的となり、また担当職員の数に限られ時間的な余剰もないことから、委託を受けることはせずに、センターの施設が本市業務で使用していない場合に、23頁の基準を満たすものについて、施設の使用を許可する形を採っている。皆様のご理解とご協力をいただきたい。

表3 平成11(1999)年度保存処理木器一覧

遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig	処理方法
入部1次(調査番号:8748 未報告)					
7005	大足部材	木			PEG
7006	鎌柄	木			PEG
7009	板材	木			PEG
雀居4次(調査番号:9241 市報:406集)					
60001	案の部材(横棧)	木	弥生後期後半	152-1538	PEG
60002	案の部材(横棧)	木	弥生後期後半	152-1539	PEG
60003	案の部材(横棧)	木	弥生後期後半	152-1540	PEG
60004	案の部材(横棧)	木	弥生後期後半	152-1541	PEG
60005	案の部材(天板)	木	弥生後期後半	152-1542	PEG
60006	案の部材(脚)	木	弥生後期後半	152-1543	PEG
60007	案の部材(脚)	木	弥生後期後半	152-1544	PEG
60008	案の部材(脚)	木	弥生後期後半	152-1545	PEG
60009	案の部材(脚)	木	弥生後期後半	152-1546	PEG
60010	案の部材(脚)	木	弥生後期後半	152-1547	PEG
60011	案の部材(脚)	木	弥生後期後半	152-1548	PEG
60012	案の部材(横棧)	木	弥生後期後半	152-1549	PEG
60013	案の部材(鼻栓)	木	弥生後期後半	152-1550	PEG
60014	案の部材(脚)	木	弥生後期後半		PEG
60015	案の部材(鼻栓)	木	弥生後期後半	153-1552	PEG
60016	案の部材(脚)	木	弥生後期後半		PEG
60017	平鋏	木	縄文晩期		PEG
60018	石斧柄	木	弥生後期後半		PEG
60043	案の部材(脚)	木	弥生後期後半		PEG
60052	案の部材(脚)	木	弥生後期後半		PEG
60055	案の部材(脚)	木	弥生後期後半		PEG
60057	案の部材(横棧)	木	弥生後期後半		PEG
60066	案の部材(脚)	木	弥生後期後半		PEG
60084	案の部材(横棧)	木	弥生後期後半		PEG
60085	案の部材(脚)	木	弥生後期後半		PEG
60087	案の部材(横棧)	木	弥生後期後半		PEG
60101	案の部材(横棧)	木	弥生後期後半		PEG
60103	鋤	木	弥生後期後半		PEG
60213	案の部材?	木	弥生後期後半		PEG
60270	案の部材(脚)	木	弥生後期後半		PEG
60277	案の部材(天板)	木	弥生後期後半		PEG
60280	案の部材	木	弥生後期後半		PEG
60281	案の部材	木	弥生後期後半		PEG
60292	案の部材	木	弥生後期後半		PEG
60315	案の部材?	木	弥生後期後半		PEG
60684	案の部材(鼻栓)	木	弥生後期後半	153-1551	PEG
60685	案の部材	木	弥生後期後半		PEG
60686	案の部材	木	弥生後期後半		PEG
60687	案の部材	木	弥生後期後半		PEG
博多95次(調査番号:9554 未報告)					
20013	杓文字	木	中世(14c)		PEG
20014	硯	木	中世(14c)		糖アルコール
20015	漆椀	木・漆	中世(14c)		糖アルコール
20016	曲物底板	木	中世(14c)		PEG
20017	舟型木製品	木	中世(14c)		PEG
20018	杓文字	木	中世(14c)		PEG
20019	不明部材	木	中世(14c)		PEG
20020	杓文字	木	中世(14c)		PEG
20021	不明(小型容器)	木	中世(14c)		PEG
20022	建築材	木	中世(14c)		PEG
20023	建築材?	木	中世(14c)		PEG
20024	曲物?	木	中世(14c)		PEG
20025	漆椀	木・漆	中世(14c)		糖アルコール

遺物No	資料名	材質	時代	報告書Fig	処理方法
20026	曲物	木	中世(14c)		PEG
20027	建築材?(炭化材)	木	中世(14c)		PEG
20028	不明部材	木	中世(14c)		PEG
20029	曲物	木	中世(14c)		PEG
20030	折敷	木	中世(14c)		PEG
20031	不明柄	木	中世(14c)		PEG
20032~20037	板草履6点	木	中世(14c)		PEG
20038	建築材?	木	中世(14c)		PEG
20047	刀形	木	中世(14c)		PEG
20048	板草履	木	中世(14c)		PEG
20049	ミニチュア羽子板?	木	中世(14c)		PEG
20050	建築材	木	中世(14c)		PEG
20051~20060	下駄10点	木	中世(14c)		PEG
20072	枕	木	中世(14c)		糖アルコール
20073	卒塔婆	木	中世(14c)		糖アルコール
20074	卒塔婆	木	中世(14c)		糖アルコール
20075	不明有孔板材	木	中世(14c)		PEG
20076	皿?蓋	木	中世(14c)		糖アルコール
20077	漆椀	木・漆	中世(14c)		糖アルコール
20078	漆椀	木・漆	中世(14c)		糖アルコール
25025~25034	下駄10点	木	中世(14c)		PEG
25035	下駄	木	中世(14c)		糖アルコール
25036~25042	下駄7点	木	中世(14c)		PEG
25046	草履型木製品	木	中世(14c)		PEG
25047	建築材、他	木	中世(14c)		PEG
25050	まな板、他	木	中世(14c)		PEG
25051	下駄の歯、他	木	中世(14c)		PEG
25052	円盤型木製品	木	中世(14c)		PEG
25053~25057	板草履他5点	木	中世(14c)		PEG
25147~25379	箸233点	木	中世(14c)		PEG
25381~25388	箸8点	木	中世(14c)		PEG
25393	漆器	木・漆	中世(14c)		糖アルコール
今山8次(調査番号:9951 未報告)					
処14020~14027	木簡削り屑8点	木	古代		糖アルコール
博多120次(調査番号:9952 未報告)					
処14484	漆膜	木・漆	中世		アクリル樹脂塗布
下山門乙女田2次(調査番号:9966 未報告)					
処14019	漆器椀?	木・漆	中世		糖アルコール

表4 平成11(1999)年度保存処理金属器一覽

遺物No	資料名	材質	時代	報告書Fig	処理方法
博多1次(調査番号:7810 市報:543集)					
2013	銅銭	銅・青銅	中世	未図化	事前調査他
2014	銅銭	銅・青銅	中世	未図化	事前調査他
2018	短刀	鉄	中世	未図化	事前調査他
2049	銅銭	銅・青銅	中世	未図化	事前調査他
2051	帯先金具	銅・青銅	中世	未図化	事前調査他
2065	不明	鉄	中世	未図化	事前調査他
2076	短刀	鉄	中世	未図化	事前調査他
2080	鑿?	鉄	中世	未図化	事前調査他
2081	釘	鉄	中世	未図化	事前調査他
2082	銅銭	銅・青銅	中世	未図化	事前調査他
2105	刀子	鉄	中世	未図化	事前調査他
2159	銅銭(差し銭)	銅・青銅	中世	未図化	事前調査他
2161	銅銭	銅・青銅	中世	未図化	事前調査他
有田35次(調査番号:8007 市報:173集)					
683	鋤先	鉄	古墳前期	23-42	事前調査・クリーニング
684	鎌	鉄	古墳前期	23-41	事前調査・クリーニング
大谷3次(調査番号:8519 市報:218集)					
1003	鏡片	銅・青銅	弥生~古墳	48-1	事前調査・クリーニング

遺物No	資料名	材質	時代	報告書Fig	処理方法
1009	鉄鏃	鉄	弥生～古墳	53-1	事前調査・クリーニング
1010	手斧(鑄造斧転用)	鉄	弥生～古墳	43-1	事前調査・クリーニング
有田106次(調査番号: 8538 市報: 651集)					
3001	刀子(鹿角付)	鉄	古墳前期後半	18-94	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
3002	手鎌刃部	鉄	古墳後期	18-93	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
野方久保4次(調査番号: 9232 市報: 438集)					
20001	鉄鏃	鉄	弥生後期	34-196	事前調査・クリーニング
20002	手鎌?	鉄	弥生後期	34-189	事前調査・クリーニング
20003	鉄片(三角)	鉄	弥生後期	34-191	事前調査・クリーニング
20004	鉄片(三角)	鉄	弥生後期	34-194	事前調査・クリーニング
20008	鉄鏃	鉄	弥生後期	34-197	事前調査・クリーニング
20009	鉄鏃	鉄	弥生後期	34-195	事前調査・クリーニング
20010	鉄鎌基部?	鉄	弥生後期	34-192	事前調査・クリーニング
20013	袋状鉄斧	鉄	弥生後期	34-184	事前調査・クリーニング
今宿五郎江4次(調査番号: 9253 市報: 479集)					
268	小玉	ガラス	弥生後期	34-268	材質調査
272	管玉	ガラス	弥生後期	34-272	材質調査
井尻B6次(調査番号: 9501 市報: 529集)					
30011	銅滓	銅・青銅	弥生?		材質調査
浦江谷1次(調査番号: 9543 市報: 614集)					
21286	銅銭	銅・青銅	中世	47-5	事前調査・樹脂含浸
21287	銅銭	銅・青銅	中世	63-19	事前調査・樹脂含浸
21288	銅銭	銅・青銅	中世	58-34	事前調査・樹脂含浸
吉塚4次(調査番号: 9632 市報: 552集)					
1507	袋状鉄斧	鉄	古代?	未図化	事前調査他
樋井川A1次(調査番号: 9664 未報告)					
処14472	短刀	鉄	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14473	鉄鏃	鉄	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14474	不明鉄板	鉄	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14475	鉄鏃	鉄	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14476	鉄釘?	鉄	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14477	鉄鏃	鉄	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14478	鉄釘	鉄	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14479	短刀	鉄	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14480	金銅製刀装具?	銅・青銅	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14481	コウガイ	銅・青銅	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14482	和鏡	銅・青銅	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
処14483	懸仏	銅・青銅	中世(16c)		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
那珂62次(調査番号: 9711 市報597集)					
238	鉄剣	鉄	弥生終末	55-238	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
大原D5次(調査番号: 9729 未報告)					
処14176～14199	縄文土器(深鉢)24点	その他	縄文草創期		胎土のクリーニング・樹脂強化
那珂64次(調査番号: 9741 市報: 638集)					
処14004	赤色顔料塊	その他	中世		材質調査
南八幡9次(調査番号: 9814 市報: 641集)					
処14157	未製品	ガラス	時期不詳		事前調査・クリーニング
処14158	辰砂	その他	弥生後期後半～終末		事前調査・クリーニング
15～81	小玉67点	ガラス	弥生後期後半～終末		事前調査・クリーニング
87～91	小玉5点	ガラス	弥生後期後半～終末		事前調査・クリーニング
97	小玉	ガラス	弥生後期後半～終末		事前調査・クリーニング
108・109	小玉	ガラス	弥生後期後半～終末		事前調査・クリーニング
110	管玉	ガラス	弥生後期後半～終末		事前調査・クリーニング
118～136	小玉19点	ガラス	弥生後期後半～終末		事前調査・クリーニング
雀居13次(調査番号: 9819 未報告)					
処14059	馬鐸	銅・青銅	弥生後期～古墳前期		事前調査・クリーニング
博多111次(調査番号: 9836 未報告)					
処14057	燭台	その他金属(鉛)	中世		事前調査
処14058	メダイ	その他金属(鉛)	中世		事前調査・クリーニング

遺物No	資料名	材質	時代	報告書Fig	処理方法
箱崎16次(調査番号: 9853 未報告)					
処13903	銅銭	銅・青銅	中世		事前調査
博多113次(調査番号: 9859 市報: 631集)					
1301	不明銅製品	銅・青銅	中世～近世	85-B20	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1302	飾り金具	銅・青銅	中世～近世	93-B32	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1303	煙管雁首	銅・青銅	中世～近世	93-B33	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1304	耳搔き状銅製品	銅・青銅	中世～近世	93-B26	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1305	煙管吸い口	銅・青銅	中世～近世	93-B34	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1306	飾り金具	銅・青銅	中世～近世	93-B31	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1307	銅製匙	銅・青銅	中世～近世	93-B29	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1308	吊り金具状銅製品	銅・青銅	中世～近世	75-B12	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1309	不明銅製品	銅・青銅	中世～近世	11-B1	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1310	煙管吸い口	銅・青銅	中世～近世	85-B21	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1311	ボタン状銅製品	銅・青銅	中世～近世	93-B30	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1312	銅製匙	銅・青銅	中世～近世	91-B23	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1313	耳搔き状銅製品	銅・青銅	中世～近世	93-B24	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1314	銅製耳搔き	銅・青銅	中世～近世	93-B25	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1315	不明銅製品	銅・青銅	中世～近世	93-B27	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1316	銅製釘	銅・青銅	中世～近世	93-B28	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1317	銅製吊り金具	銅・青銅	中世～近世	61-B4	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1318	煙管雁首	銅・青銅	中世～近世	75-B13	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1319	煙管吸い口	銅・青銅	中世～近世	85-B18	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1320	不明銅製品	銅・青銅	中世～近世	83-B15	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1321	銅製匙	銅・青銅	中世～近世	64-B6	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1322	銅製品	銅・青銅	中世～近世	83-B17	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1323	銅製品	銅・青銅	中世～近世	83-B19	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1324	吊り金具	銅・青銅	中世～近世	83-B14	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1325	銅銭(寛永通寶)	銅・青銅	中世～近世	61-B3	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1326	銅銭(判読不能)	銅・青銅	中世～近世	75-B9	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1327	銅銭(洪武通寶)	銅・青銅	中世～近世	75-B7	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1328	銅銭(洪武通寶)	銅・青銅	中世～近世	75-B11	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1329	銅銭(寛永通寶?)	銅・青銅	中世～近世	75-B10	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1330	銅銭(祥符通寶)	銅・青銅	中世～近世	75-B8	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1331	銅銭(判読不能)	銅・青銅	中世～近世	83-B16	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1332	銅銭(至道元寶)	銅・青銅	中世～近世	42-B2	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1333	銅銭(開元通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-9	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1334	銅銭(開元通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-10	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1335	銅銭(元豊通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-11	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1336	銅銭(洪武通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-12	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1337	銅銭(判読不能)	銅・青銅	中世～近世	95-13	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1338	銅銭(判読不能)	銅・青銅	中世～近世	95-14	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1339	銅銭(□武通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-15	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1340	銅銭(□□通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-16	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1341	銅銭(世高通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-17	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1342	銅銭(判読不能)	銅・青銅	中世～近世	95-18	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1343	銅銭(□元□□)	銅・青銅	中世～近世	95-19	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1344	銅銭(無文銭)	銅・青銅	中世～近世	95-20	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1345	銅銭(開元通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-21	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1346	銅銭(開元通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-22	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1347	銅銭	銅・青銅	中世～近世	95-23	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1348～1350	銅銭(無文銭)3点	銅・青銅	中世～近世	95-24～26	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1351	銅銭(元豊通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-27	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1352	銅銭(政和通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-28	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1353	銅銭(開元通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-29	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1354	銅銭(祥符通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-30	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1355	銅銭(永楽通寶)	銅・青銅	中世～近世	95-31	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1356	銅銭(判読不能)	銅・青銅	中世～近世	95-32	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1357	銅銭(無文銭)	銅・青銅	中世～近世	95-33	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1358～1364	銅銭(判読不能)7点	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸

遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig	処理方法
1365	銅銭(□□通□)	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1366	銅銭(無文銭)	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1367	銅製小玉	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1368	板状銅製飾り金具	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1369	玉状銅製品	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1370	棒状銅製品	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1371	不明銅製品	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1372	煙管	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1373～1375	不明銅製品3点	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1376	銅滓	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1377	棒状銅製品	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1378	不明銅製品	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1379	不明銅製品	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1380	板状銅製品	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1381	玉状銅製品	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1382	銭不明	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1383	銭不明	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1384	板状	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1385	銅滓?	銅・青銅	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1401	鏝	鉄	中世～近世	86-B22	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1402	鏝	鉄	中世～近世	93-B35	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1403	栓抜き?	鉄	中世～近世	64-B5	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1405～1407	不明鉄器3点	鉄	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1510～1516	埴塼7点	その他	中世～近世	61-E7～13	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
1517	埴塼	その他	中世～近世	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
上月限3次(調査番号:9863 市報:634集)					
37	銅剣	銅・青銅	弥生中期後半	14-37	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
14～36	管玉23点	ガラス	弥生中期後半	13-14	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
56・57	管玉2点	ガラス	弥生中期後半	未図化	事前調査・クリーニング・樹脂含浸
大原D6次(調査番号:9901 未報告)					
処14201	赤色土(顔料)	その他	縄文草創期		材質調査
処14200	縄文土器(深鉢)	その他	縄文草創期		胎土のクリーニング・樹脂強化
元岡古墳群E-1号墳(調査番号:9903 未報告)					
処14060	青銅鏡(方格T字鏡)	銅・青銅	古墳前期		事前調査・クリーニング・樹脂含浸
那珂69次(調査番号:9905 未報告)					
処14061	青銅鏡(内行花文鏡)	銅・青銅	弥生後期?		事前調査・クリーニング
比恵69次(調査番号:9925 未報告)					
処14175	辰砂	その他	不明		事前調査
井尻B14次(調査番号:9958 未報告)					
処14028	鋳型	その他	弥生後期?		樹脂強化・修復

表5 平成9(1999)年度現場作業記録一覧

	調査名	調査No	所在地	時代	作業内容	作業開始	作業終了	備考
1	元岡古墳群E群 大学移転	9903	西区元岡	古墳時代前期	脆弱遺物の取り上げ	19990430	19990430	
2	那珂69次	9905	博多区那珂	弥生時代後期	保存処理打ち合わせ	19990615	19990615	
3	那珂67次	9852	博多区那珂	弥生時代	土層剥ぎ取り	19990713	19990713	
4	博多117次	9919	博多区冷泉	中世	獣骨の取り上げ	19990625	19990625	
5	下月限C5次	9922	博多区上月限	古代	保存処理打ち合わせ	19990728	19990728	
6	大原D6次	9901	西区今津	縄文草創期	石鏝集積遺構複製	19990812	19990812	
7	立花寺B6	9915	博多区	古墳時代後期	脆弱な鉄器の取り上げ	19990819	19990819	
8	地下鉄建設		中央区薬院		土層剥ぎ取り	19991023	19991023	福岡市断層調査研究会からの依頼による
9	地下鉄建設		中央区薬院		土層剥ぎ取り	19991126	19991126	福岡市断層調査研究会からの依頼による
10	井尻B14次	9958	南区井尻	弥生～古墳	保存処理打ち合わせ	19991214	19991214	
11	下山門敷町3次	9950	西区	弥生～中世	保存処理打ち合わせ	19991217	19991217	
12	那珂73次	9948	博多区那珂	中世	保存処理打ち合わせ	20000105	20000105	
13	今山8次	9951	西区横浜	縄文～中世	土層剥ぎ取り	20000210	20000211	
14	高畑18次	9936	博多区	古代	保存処理打ち合わせ	20000222	20000222	
15	博多120次	9952	博多区	中世	漆膜取り上げ	20000310	20000310	

3. 教育普及活動

(1) 展示

センターの増改築工事に伴い、展示施設の拡充（1室増設）と大幅な展示替えを実施し、4月にリニューアルオープンした。

第1展示室では、埋蔵文化財の保護と保存をテーマに、発掘調査から遺物・記録類が収蔵、管理・活用されるまでの一連の流れと、木器・金属器等の科学的保存処理の成果を「埋蔵文化財とは何か」・「埋蔵文化財の保存処理」・「埋蔵文化財の修復」・「発掘現場での保存科学的作業」・「埋蔵文化財の収蔵管理と活用」・「埋蔵文化財と考古学」・「旧石器・縄文時代の福岡」の項目で展示している。

第2展示室では、江戸時代に鎖国されるまで日本の玄関口であり続けた本市の特徴をとりあげ、最も脚光を浴びた「奴国の時代」の弥生時代と国内最大の国際貿易港であった「中世都市博多」の時代に焦点をあて、それぞれ「奴国の拠点集落那珂・比恵遺跡」・「奴国以前」・「大型建物」・「環濠・大溝・条溝」・「墳丘墓」・「交流と交易」・「争う」・「祭る」・「装う」・「つくる」・「まかなう」と「日本の玄関・博多」・「匠」・「鴻臚館の時代」・「海外との交易」・「国内の交易」・「中世博多の情景」・「戦乱」・「たしなむ・あそぶ」の項目でテーマ展示を行っている。

第3展示室は、部門展示室として短期展示をおこなうため新たに設置したもので、考古学講座に合わせたテーマ展や特別展・発掘調査速報展などを実施している。平成11年度は下表のとおり6回の展示を実施した。

(2) 講座・展示会

1) 講座

本年度は、「弥生の匠たち－弥生時代の専門工人－」と題して、比恵・那珂遺跡群の青銅器製作工人、今山遺跡の石斧製作工人など弥生時代の様々な専門工人をとりあげ、弥生時代の特

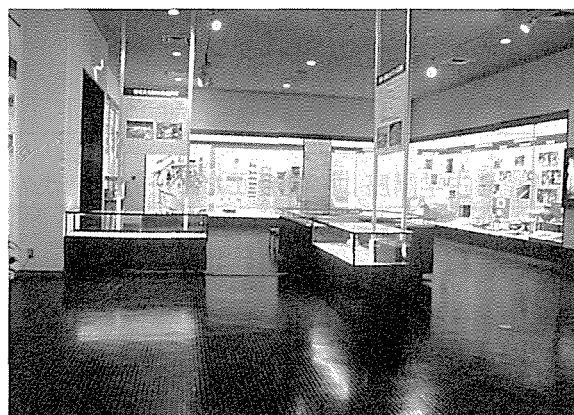


写真7 第1展示室



写真8 発掘調査速報展



写真9 博物館実習

殊性・普遍性を探るべく、それぞれの専門の研究者を招いて5回の講座を開催した。

発掘調査速報シリーズは、本年度に発掘調査が行われた遺跡のうち、重要と思われるものについて速報講演を実施しているもので、有田遺跡群189次調査をはじめ、年度末恒例の遺跡調査総まくりを含めて5回の講演を行った。

表6 第3展示室展示会一覧

種別	名 称	期 間
テーマ展	「市域の指定史跡展」	H11. 4. 16～H12. 4. 28
速報展	「早良郡衙を掘る－有田遺跡群第189次調査－」	H11. 6. 15～H11. 6. 27
	「石築地・博多の豪商・キリシタン－博多遺跡群第111次調査－」	H11. 8. 31～H12. 10. 24
	「奈良時代の大規模製鉄遺跡－平成11年度元岡遺跡群の調査－」	H12. 1. 22～H12. 3. 18
企画展	「平成11年度市指定文化財新資料展」	H12. 3. 21～H12. 4. 21
特別展	「目で見る博多人形の歴史展」	H11. 6. 29～H12. 7. 18

表7 考古学講座「弥生の匠たち－弥生時代の専門工人－」シリーズ

	年 月 日	講 演 内 容	講 師	受講数
第1回	H11. 5. 5(土)	土器製作工人	小郡市埋蔵文化財センター 柏原 孝俊 氏	80名
第2回	H11. 7. 17(土)	石器製作工人	北九州市教育文化事業団 梅崎 恵司 氏	69名
第3回	H11. 8. 21(土)	青銅器製作工人	福岡市埋蔵文化財課 宮井 善朗 氏	76名
第4回	H11. 10. 6(土)	鉄器製作工人	愛媛大学助教授 村上 恭通 氏	84名
第5回	H11. 12. 8(土)	ガラス器製作工人	静岡大学名誉教授 藤田 等 氏	86名

表8 発掘調査速報シリーズ

	年 月 日	講 演 内 容	講 師	受講数
第1回	H11. 6. 19(土)	早良郡衙を掘る －有田遺跡群第89次調査から－	文化財整備課 荒牧宏行氏	65名
第2回	H11. 9. 18(土)	石築地・博多の豪商・キリシタン －博多遺跡群第111次調査から－	埋蔵文化財課 井上繭子氏	71名
第3回	H12. 1. 22(土)	奈良時代の大規模製鉄遺跡 －平成11年度元岡遺跡群の調査から－	大規模事業等担当 菅波正人氏	81名
第4回	H12. 2. 19(土)	鴻臚館を掘る －平成11年度鴻臚館跡の調査から－	鴻臚館跡調査担当 池崎譲二氏	98名
第5回	H12. 3. 18(土)	平成11年度遺跡調査総まとめ －市域内の調査から－	埋蔵文化財課 山口譲治氏	104名

表9 特別講座

	年 月 日	講 演 内 容	講 師	受講数
第1回	H11. 7. 3(土)	博多人形のルーツをたどる －現代から中国南宋代まで－	太宰府市教育委員会 山村信榮氏	46名

また、博多人形商工業協同組合との共催で「博多人形のルーツをたどる」等2回の特別講座を実施した。

2) 展示会

博多駅地下コンコース「fギャラリー」に博物館実習をかねて「弥生時代の博多」と題して展示を実施した。他に福岡市交通局藤崎駅、環境局西部埋立場事務所、市内小学校8校などの公共施設、民間ビルや養護施設等にも市内出土品展示コーナーを設置している。

(3) 資料の提供

市民・小中学校・各種博物館・大学などの研究機関・出版社・報道関係などの利用希望に対して、事前の申込みにより考古資料や記録資料を提供している。資料利用は大きく館内利用と館外利用（貸出）に分けられる。

館内利用件数は512件で、その内訳は考古資料の閲覧・実測・撮影などが212件13,061点、記録類・図書の閲覧が300件である。

館外利用（貸出）件数は170件で、考古資料3,577点と記録類等696点の利用があった。利用内訳は、1年以上の長期貸出28件（市内文化財

関係展示施設4件は除く)、博物館などの展示のための短期貸出139件である。

(4) 研究会の利用

部内および部外の考古学関係の研究会での当館施設利用が20件あった。

(5) 図書の閲覧

1階図書コーナーに一般から小学生向けの歴史・考古学関係の図書約470冊を揃えている。ここの閲覧は自由である。

また、図書室は旧館3階から改築棟の2階に移転し写真類収蔵兼用から図書専用になり、実質2倍強の面積に拡充された。ここでは市内及び全国の発掘調査報告書と歴史・考古学専門書を主に図書約36,000冊を揃えている。この図書室は、受付で手続きをすることで誰でも利用できる。平成11年度は、市民や学生など286件の利用があった。また資料の複写のサービスも行っている(要項は24頁参照)。

(6) 刊行物

○『福岡市埋蔵文化財センター年報』第18号

平成10(1998)年度、A4版20ページ。

平成12年3月15日発行。

文化財関係機関・図書館などに配布。

○『見学のしおり』(展示案内パンフレット)

B4版、3つ折り、6ページ。

リニューアルオープンに伴って全面改訂を行った。入館者に無料配布。

(7) 博物館実習

博物館実習の依頼があったので、以下のよう
に実施した。

①実習期間

平成11年7月27日～8月8日(2週間)

②実習生

12名(西南学院大学文学部国際文化学科・福岡大学人文学部歴史学科・日本大学文理学部史学科・福岡教育大学教育学部教員養成課程・同

総合文化科学課程)

③実習内容

オリエンテーション等(1日)教育普及実習(貸出・展示4日)図書資料実習(2日)発掘調査・遺物実測実習(2日)遺物保存処理実習(2日)収蔵管理実習(1日)施設見学(1日)

(8) 図書関係

①平成11年度図書受入状況

購入 241冊(一般 77冊・雑誌164冊)

受贈 2,539冊(一般2,467冊・雑誌 72冊)

計 2,780冊(一般2,544冊・雑誌236冊)

②平成11年度末蔵書数

35,671冊(購入7,397・受贈28,274)

③定期受入雑誌

一部受贈を含めて以下の38種である。

(国内発行) URC資料季報・貝塚・九州文化史研究所紀要・季刊考古学・月刊考古学ジャーナル・古代学研究・ふるさとの歴史と自然・月刊文化財発掘情報・古代学研究所研究紀要・物質文化・考古学雑誌・古代学評論・文化庁月報・考古学研究・古文化論叢・Museum Kyusyhu・考古学論叢・都府楼・鴻都・日本研究・信濃・古代を考える・日本考古学年報・CSN西日本文化・博物館研究・博古研究

(国外発行) 韓国上古史学報・百濟研究・朝鮮考古研究・韓国考古学報・考古学報・考古・考古与文物・故宮博物院院刊・四川文物・中原文物・農業考古・文物

(9) リニューアルオープン内覧会

4月16日、増築・改造の完了したセンターを、一般公開に先立ち関係者に紹介する内覧会を開催した。収蔵、保存処理、展示などの施設を案内し、また情報交換会を催した。

当日は、文化庁記念物課、奈良国立文化財研究所、九州・山口各県教育委員会、県内市町村教育委員会、九州大学・熊本大学・鹿児島大学・別府大学、文化財保護審議委員、市関係者など120名の参加があった。

表10 平成11(1999)年度資料貸出等一覧表

登録番号	受付月日	申請者	許可区分	資料名	点数	遺物	写真	他	貸出日	備考
99-1	990401	東北歴史博物館	A	有田7次弥生土器	1	1	0		990401	常設展示
99-2	990401	三苫小学校	A・B	三苫出土遺物	73	69	4		990401	常設展示
99-3	990330	神戸市教育委員会	A	有田64次甕棺	3	3	0		990401	常設展示
99-4	990330	小学館第7編集部	B	吉武高木3号木棺副葬品	2	0	2		990420	「万葉集のなかの縄文発掘」
99-5	990315	群馬県立歴史博物館	A	藤崎合口甕棺	2	2	0		990401	常設展示
99-6	990416	国立歴史民俗博物館	B	博多40・42次埴輪陶磁器他	3	0	3		990422	常設展示 展示パネル作製
99-B01	990418	文化財整備課	A	雀居夜白丹塗壺	1	1	0		990418	板付弥生館展示代替え
99-7	990422	駿平凡社	D	博多出土天目茶碗						「中国の陶磁」第6巻「天目」
99-8	990423	大阪府立弥生文化博物館	A	今山・藤崎・比恵他	24	24	0		990401	常設展示
99-9	990428	御吉川弘文館	D	飯氏ソウサ他夜白式セット						「車路呼の食卓」
99-10	990507	馬出小学校	A	箱崎馬出出土土器	6	6	0		990401	常設展示
99-11	990513	熊本大学 藤木聡	E	雑餉隈10次印石						修士論文資料
99-12	990203	島根県古代文化センター	D	西新町弥生土器						「古代出雲文化展特別図録」CD-ROM
99-B01	990507	埋蔵文化財センター	B	雀居4次・5次	56	0	56		990507	邪馬台国研究会講演
99-B01	990511	文化財部	B	博多遺跡群	19	0	19		990511	福岡中央労働基準協会総会講演
99-13	990514	西南学院大学 伊藤和雅	E	博多60次青花碗・皿						修士論文資料
99-14	990521	西南学院大学	A	羽根戸原C須恵器	20	20	0		990401	博物館学実習教材
99-15	990524	市浦村教育委員会	D	博多出土遺物						「よみがえる中世港湾都市十三湊」図録
99-16	990526	博多区振興課	A・B	博多出土遺物・パネル	50	32	12	6	990401	「えみギャラリー」に常設展示
99-17	990526	名島小学校	A	蒲田・海の中道他	28	28	0		990401	校内常設展示
99-18	990526	板付北小学校	A	板付出土遺物	10	10	0		990401	校内常設展示
99-19	990528	協栄福岡年金ホーム	A	唐ノ原出土遺物	6	6	0		990401	常設展示
99-20	990529	賀茂小学校	A	鶴町出土遺物	36	36	0		990401	校内常設展示
99-B01	990529	埋蔵文化財課	B	井尻B2・4・6次	25	0	25		990529	宮竹公民館講座
99-21	990602	澁津市教育委員会	A	藤崎58号甕棺	2	2	0		990401	歴史資料館常設展示
99-22	990604	西部埋立管理事務所	A	大原D遺物	16	16	0		990605	管理事務所常設展示
99-23	990604	亀井明徳	E	博多62次青磁碗						調査研究
99-24	990605	吉良文男	E	博多出土東南アジア陶磁器他						調査研究
99-25	990605	村上勇	E	博多出土東南アジア陶磁器他						調査研究
99-26	990605	大蔵美穂	E	博多出土東南アジア陶磁器他						調査研究
99-27	990605	塩地潤一	E	博多出土東南アジア陶磁器他						調査研究
99-28	990605	坪根伸也	E	博多出土東南アジア陶磁器他						調査研究
99-29	990605	徳永貞昭	E	博多出土東南アジア陶磁器他						調査研究
99-30	990605	川口洋平	E	博多出土東南アジア陶磁器他						調査研究
99-31	990608	朝日新聞社出版局	B	板付出土炭化米・足跡	2	0	2		990611	「週刊20世紀-1978年号」
99-32	990605	島根県立八雲立つ風土記の丘	A・B	藤崎他市内出土山陰系土器他	40	20	20		990611	特別展「海」
99-33	990608	東箱崎小学校	A	箱崎・板付・野多目出土土器	7	7	0		990401	校内常設展示
99-34	990611	福岡市博物館	A	吉武・那珂・小塚絵文土器他	4	4	0		990703	部門別展示「小さいシカ見つけた」
99-35	990611	島根県立八雲立つ風土記の丘	A・B	比恵25次・井尻B6次他	23	10	13		990618	企画展「古代の技術を考える」
99-36	990619	早稲田大学 坂元雄紀	E	姪浜新町・蒲田部木原磨製石剣						卒業論文資料
99-37	990619	大分市役所広報課	B	博多14・40次他	3	0	3		990623	「市報おいたい-特集号 大友宗麟-」
99-38	990626	朝アトウェア・コミュニケーション	B	博多・鴻臚館出土越州窯青磁	5	0	5		990626	ビデオ「朝日百科・日本の歴史」
99-39	990630	港湾局	B	吉武高木3号木棺副葬品	1	0	1		990630	博多港開港100周年誌・パネル展
99-40	990626	福岡市博物館	A・B	鴻臚館・博多他墓書土器・木簡	82	78	4		990702	部門展「鴻臚館出土の文字資料展」
99-41	990628	KBC九州朝日放送	E	博多出土遺物・展示パネル						番組「海が育んだ都市」
99-42	990702	候新学社	B	板付I式土器セット	1	0	1		990706	「ワイド版歴史資料集」
99-B01	990702	文化財部	C	文化財ビデオ	1	0	1		990702	出土資料確認
99-B01	990706	埋蔵文化財課	A	羽根戸古墳群2次須恵器	10	10	0		990706	職員採用実技試験
99-43	990707	小笠原和一	E	西新町8次・宝満尾他ガラス						調査研究
99-44	990707	下関市立考古博物館	A・B	カルメル修道院・諸岡他弥生装身	具	551	542	9	990707	企画展「弥生の装い-アークセラー-とその呪術性-」
99-45	990628	KBC九州朝日放送報道部	B	博多35次調査風景	16	0	16		990628	番組「海が育んだ都市」
99-46	990707	候至文堂	B	博多79次ガラス壺	1	0	1		990709	「日本の美術」[美術を科学する]
99-47	990708	神戸女子大学教授 間壁慶子	D	吉武7次・比恵42次他注口土器						「神女口史第16号-弥生時代の九州の注口土器」
99-48	990713	コーポレーションシステム九州支社	A	比恵25次弥生土器	3	3	0		990401	社屋ロビーに展示
99-49	990713	小郡市教育委員会	A	比恵36次銀製指輪	1	1	0		990723	展示会「小郡再発見」
99-50	990713	田川市石炭資料館	A	博多出土備前焼・重留須恵器他	5	5	0		991008	企画展「筑前・豊前須恵器」
99-B01	990716	埋蔵文化財課	A	柏原F地点縄文早期土器	40	40	0		990711	早良縄文研究会
99-B01	990716	NHK番組制作局	B	有田・清末・原他	40	0	40		990716	講座
99-52	990716	下関市立考古博物館	D	比恵33次椰子の実容器	1	0	1		990722	番組「地球たべもの大百科-ココヤシ料理の秘密」
99-53	990717	NHK福岡放送局	A	那珂23次弥生壺	1	1	0		990717	企画展「弥生の装い-アークセラー-とその呪術性-」
99-54	990717	NHK福岡放送局	E	板付銅鐸・比恵51次鍛造鉄斧						番組「ハイテク考古学最前線」
99-55	990721	大澤正己	A	大原D3次鉄滓	2	2	0		990721	調査研究
99-56	990724	野多目小学校	A	野多目出土遺物	47	47	0		990401	常設展示
99-57	990724	名護屋城博物館	A・B	吉武4・6次他陶質土器他	14	11	3		990728	特別展「倭国と加耶-古代の海をこえて-」
99-58	990724	候小学館	B	金隈展示館内部	5	0	5		990728	「全国遺跡・古墳鑑賞ガイド」
99-59	990724	候放送大学教育振興会	D	板付井塚・吉武木棺墓・鶴崎古墳						番組「発掘された古代日本」複製・頒布
99-60	990725	北九州市考古博物館	A・B	雀居・栢六町ツイジ他木器	20	9	11		990801	企画展「北九州市を揺る」
99-61	990728	岡山山出版社	B	吉武高木3号木棺墓他	3	0	3		990729	「文化財探訪クラブ 考古学の世界」
99-62	990723	名護屋城博物館	E	吉武4・6次他陶質土器						特別展「倭国と加耶-古代の海をこえて-」
99-63	990723	名護屋城博物館	D	吉武4・6次他陶質土器						特別展「倭国と加耶-古代の海をこえて-」
99-B01	990728	文化財整備課	B	比恵・那珂・老司他	18	0	18		990728	ホームページ作成
99-B01	990803	文化財整備課	B	諸岡・博多・谷上・野多目・四箇	6	0	6		990803	ホームページ作成
99-64	990729	福岡県立美術館	A	戸原委尾絵馬	1	1	0		991018	特別展「絵馬」
99-65	990806	岡山山出版社	B	金隈展示館内部	1	0	1		990812	「文化財探訪クラブ 考古学の世界」
99-B01	990818	埋蔵文化財課	B	名島城・福岡城	18	0	18		990818	講座
99-B01	990819	文化財部	C	図書「古代日本を発掘する。4」	1	0	0	1	990819	資料調査
99-66	990819	九州大学 小沢佳寛	D	比恵遺跡群50次井尻						博士論文
99-67	990803	京都大学 中川あや	E	柏原・博多・多々良込田他石帯						卒業論文
99-68	990829	東京大学 庄田慎矢	E	比恵・板付他孔列文土器						卒業論文
99-69	990815	東京国立博物館	A	多々良込田三彩水注	1	1	0		990830	特別展「日本列島60万年」
99-70	990825	東区まちづくり企画課	B	蒲田水ヶ元遠景	1	0	1		990825	市政だより東区版特集号
99-71	990828	福岡市交通局	A	藤崎甕棺	4	4	0		990401	藤崎駅 常設展示
99-72	990828	福岡市博物館	A	柏原越州窯系青磁香炉	2	2	0		990830	常設展示代替資料
99-73	990829	横浜地区すみよい町づくりの会	A	今山出土遺物	18	18	0		990905	横浜自治会館常設展示
99-B01	990901	埋蔵文化財課	A	井尻B6次土器	30	30	0		990901	井尻12次報告書作成
99-74	990901	候学習研究社	D	板付石包丁						CD-ROM「Ymate 中世歴史」
99-75	990908	候マルチクリエイト	D	板付板付I式壺						平成12年度「社会テスト6年1学期」
99-B01	990908	文化財整備課	B	山ノ鼻1号墳	2	0	2		990908	ホームページ作成
99-B01	990909	文化財整備課	B	金隈140号甕棺	1	0	1		990909	整備課依頼分難雑掲載
99-76	990904	古代学協会	B	博多26次木棺墓・築港線2次化粧箱	2	0	2		990907	「古代文化」11巻12号
99-77	990908	大阪府立大学 今井敬潤	B	雀居短甲・出土状況	2	0	2		990910	平成11年度園芸学会秋季大会シンポジウム
99-78	990908	朝日新聞社福岡本部社会部	B	博多出土土器・出土陶磁器	5	0	5		990910	西部版「ニュースウエストサイド」
99-79	990908	北陸学園短大 小林正史	E	有田七田前・板付他弥生早期土器						論文「弥生早期土器の野焼き方法の復元」
99-80	990908	北陸学園短大 小林正史	D	有田七田前・板付他弥生早期土器						論文「弥生早期土器の野焼き方法の復元」
99-81	990908	九州大学 平美典	D	比恵・那珂他弥生土器						修士論文
99-B01	990908	埋蔵文化財センター	B	金隈・吉武高木・今山他	23	0	23		990908	センターリーフレット作成
99-82	990909	福岡大学 富永正美	D	福岡城28次文字瓦						卒業論文
99-83	990909	福岡大学 井上愛子	D	西新町2次貝輪						卒業論文
99-84	990908	朝日新聞社福岡本部社会部	E	第2・3展示室資料						西部版「ニュースウエストサイド」

登録番号	受付月日	申請者	許可区分	資料名	点数	遺物	写真	他	貸出日	備考
99-85	990910	福岡県立美術館	B	戸原斐尾絵馬	1	0	1		990916	特別展「絵馬」
99-86	990910	福岡県立美術館	D	戸原斐尾絵馬実測図						特別展「絵馬」
99-87	990915	岡山大学 高田浩司	D	野方久保他銅鏃・銅鏃鋳型						修士論文
99-88	990915	岡山大学 高田浩司	E	野方久保他銅鏃・銅鏃鋳型						修士論文
99-89	990917	多々良公民館	B	多々良込田・浦田部木原全景	2	0	2		990917	学習教室「多々良の小史」
99-90	990916	京都大学 大賀克彦	D	宮ノ前・カメル修道院他出土玉類						小羽山古墳群調査報告書
99-91	990922	豊中市教育委員会	B	博多78次 305号土城墓	1	0	1		990922	「とよなか文化財ブックレットNo.8」
99-92	990923	博多区振興課	A・C	博多48次他弥生土器・石器・パネル	20	13	7		990806	「イキヤラリー」展示
99-93	990923	東北歴史博物館	E	有田7次弥生土器						総合展示図録
99-94	990923	東京大学 後藤直	B	板付・比恵・吉武高木・下月辰天神	13	0	13		990929	秋季公開講座「夢」
99-95	990929	東京国立博物館	B	東入部唐三彩	1	0	1		990825	特別展「日本列島60万年」
99-96	990929	共同通信社大阪社会部	B	博多火葬頭骨集積遺構	2	0	2		991001	連載企画「武士の考古学」
99-97	991005	㈱マルチクリエイト	B	板付全景・水田・貯蔵穴	3	0	3		991012	教科書「社会6上」
99-98	991008	㈱アツミ出版	B	板付水田・木製農具・吉武3号木棺	4	0	4		991013	「社会科資料集地域対応版」
99-99	991013	志摩町教育委員会	B	大原A1次・大原D1次製鉄遺構	5	0	5		991014	特別展「製鉄遺跡—8世紀の官営工場」
99-100	991014	雄山閣出版株式会社	B	クエゾノ5号墳出土土器	2	0	2		991015	中村浩樹「古墳出土須恵器集成」第5巻
99-101	991015	福岡大学 藤木和美	B	有田古墳時代遺付土器	9	0	9		991016	講義
99-102	991015	㈱キャド	B	元寇防盾	1	0	1		991019	建設技術展示館パネル
99-103	991015	御元興寺文化財研究所 角南聡一郎	D	西新・藤崎他土器棺						博士論文
99-B01	991019	埋蔵文化財センター	B	藤崎二神二車馬鏡・板付小銅鐸他	47	0	47		991019	国立博物館準備室指定文化財調査
99-104	991022	津田武徳	D	博多60次ミヤンマー黒釉陶器						ミヤンマー雑誌「Khattiya」
99-105	991029	中央公論新社	B	東入部甕棺	1	0	1		991102	大野晋著「日本語はどこからきたのか」
99-106	991029	ベトナム国立歴史博物館	A・B	黒塔A1次10・11号甕棺	7	4	3		991030	サーフィン文化特別展・常設展示
99-107	991103	九州歴史資料館	B	井尻B2次旧石器	9	0	9		991103	韓国研修講演
99-108	991104	福岡市博物館	A・B	博多・那珂他出土瓦	63	57	6		991105	部門展「瓦からみた福岡の歴史」
99-109	991104	福岡市博物館	A	博多36次正木宗七作鳥帽子（入形）	4	4	0		991126	部門展「宗七焼」
99-110	991105	㈱ビデオステーションキュー	E	市内出土半島渡来系土器・陶磁器						TNC特番「やまものの里焼り」
99-111	991106	市立東光中学校 池留弘朗	E	第1・2展示室						校内授業
99-101	991109	埋蔵文化財課	C	ライト等撮影機材	8	0	0	8	991109	遺物撮影
99-112	991104	鹿児島県黎明館	A・B・C	柏原E・F・大原B土器・石器他	62	55	6	1	991117	特別展「縄文のあけぼの」
99-113	991104	鹿児島県黎明館	E	柏原E・F土器						特別展「縄文のあけぼの」
99-114	991116	文化財整備課	C	山ノ鼻1号墳内面	23	0	0	23	991116	調査資料
99-114	991116	㈱広島市文化財団	A・B	板付式土器	6	5	1		991117	文化財展「弥生ムラ誕生」
99-115	991117	九州産業大学 藤島由美	E	第2展示室貿易陶磁						卒業論文
99-116	991118	アサヒグラフ編集部	B	高島8次「和佐」銘木簡	1	0	1		991120	「古代史発掘総まくり」
99-117	991118	金峰町教育委員会	A・B	博多他中国陶磁器	14	10	4		991121	特別展「海を渡ってきた陶磁器」
99-B01	991119	福岡市博物館	C	下山門坂町2次遺構内	15	0	0	15	991119	研究紀要
99-118	991119	福岡市博物館	A	博多56次他新造遺物	14	14	0		991126	部門展「博多鎗物師」
99-119	991124	㈱リプロ	B	野方鉄製鋤先・唐原鉄鏝	2	0	2		991126	明治国書出版「中学歴史資料集」
99-120	991119	太宰府市教育委員会	A	博多4次龍泉窯系青磁坏	2	2	0		991202	「太宰府市の文化財「陶磁器分類」」
99-121	991119	太宰府市教育委員会	E	博多4次龍泉窯系青磁坏						「太宰府市の文化財「陶磁器分類」」
99-122	991123	福岡大学 坂本真一	E	広石・羽根戸古墳群須恵器・土師器						卒業論文
99-123	991128	福岡大学 坂本真一	E	野間B1号墳土師器						卒業論文
99-124	991120	㈱マイクロソフトプロダクツ	B	金隈展示館内部	1	0	1		991201	「マイクロソフトエンカルタ百科事典」
99-125	991120	㈱マイクロソフトプロダクツ	D	金隈展示館内部						「マイクロソフトエンカルタ百科事典」
99-126	991130	福岡大学 武末純一	E	那珂比恵他無文・瓦質・陶質土器						調査研究
99-127	991202	北海道文化財保護協会 長谷川徹	E	柏原E土器・石器						調査研究
99-128	991202	春日市教育委員会 井上義也	D	九隈山・鋤崎古墳他円筒埴輪						平成11年度九州考古学会発表資料
99-129	991202	戸原斐尾教育委員会	A・B	戸原斐尾六花鏡・青磁碗他	53	44	9	0	歴史資料	料館常設展示
99-130	991205	雄山閣出版株式会社	B	吉武高木3号木棺墓	1	0	1	13/1	0/30	「季刊考古学」第70号
99-131	991207	時遊館 COCCO はしむれ	A	柏原E・F土器・石器	55	55	0		991221	企画展「ドキドキ新発見！かごしま縄文きかけ展」
99-132	991207	時遊館 COCCO はしむれ	D・E	柏原E・F土器・石器						企画展「ドキドキ新発見！かごしま縄文きかけ展」
99-B01	991210	文化財部 柳田純孝	C	図書「蒙古襲来絵詞」一週上人絵	2	0	0	2	991210	「博多を掘り起こす会」資料収集部会
99-133	991215	西日本新聞社広告局	B	博多緑釉孫落文梅瓶・白磁水注	2	0	2		991216	朝刊企画紙面「博多学」
99-134	991215	㈱帝國書院	B	博多4次天目碗	1	0	1		991216	教科書「社会科 中学の歴史」
99-135	991209	福岡大学 坂本真一	E	堤ヶ浦・瀬戸口古墳群土器						卒業論文
99-136	991217	大阪書籍株式会社	B	板付水田・足跡	2	0	2		991218	教科書「中学社会 歴史分野」
99-137	991217	福岡市博物館	A・B	東入部2次鉄剣他	61	57	4		991225	部門展「環瀬集落—いくさのはじまり—」
99-138	991221	奈良国立博物館	A	京ノ隈2号経塚遺物	14	14	0		20000112	特別展「経塚出土陶磁器展6」
99-139	991216	福岡市博物館	A	柏原F地点条痕文土器	1	1	0		991216	市博常設展示「代替資料」
99-140	991228	株式会社 小学館	B	板付水田・水口	1	0	1		20000111	「古代の論点 第1巻」
99-141	991104	鳥根県立八雲立つ風土記の丘	E	唐履5次銅鏃						銅鏃未製品の資料写真
99-142	20000115	森本朝子	E	博多龍泉窯系青磁						調査研究
99-143	20000115	琉球大学 後藤雅彦	E	博多龍泉窯系青磁						調査研究
99-144	20000115	太宰府市 日本信夫	E	博多龍泉窯系青磁						調査研究
99-145	20000111	㈱至文堂	D	三郎丸3号墳・広石I-1号墳陶質土器						「日本の美術」「中国・朝鮮土器と須恵器」
99-146	20000111	㈱至文堂	B	海の中道・多々良込田・鴻巣陶質	3	0	3		20000119	調査研究
99-B01	20000119	埋蔵文化財課	B	吉武9次	28	0	28		20000119	吉武遺跡調査指導委員会
99-147	20000119	立命館大学 木立雅郎	E	比恵朝毛目原体・博多土人形						調査研究
99-148	20000119	板付小学校	A	板付土器	15	15	0		990401	校内常設展示
99-149	991203	安土城考古博物館	A・B	那珂・比恵他出土品・吉武高木建物	42	24	17	1	20000125	12年度春季特別展「楽浪海中に倭人有り」
99-150	20000126	㈱朝華の出版会	B	博多陶磁器・遺構	12	0	12		20000128	「日本民俗写真体系」東シナ海と西北九州」
99-B01	20000128	埋蔵文化財課	B	大原A遺構	20	0	20		20000128	調査研究
99-B01	20000129	埋蔵文化財課	A・C	井尻B3・6次旧石器・園面	10	9	0	1	20000129	報告書作成資料
99-B01	20000201	大規模事業課	C	ビデオ機材	3	0	0	3	20000201	現場撮影
99-B01	20000203	埋蔵文化財課	B	梅林航空写真	1	0	1		20000203	報告書作成
99-151	20000130	福岡大学 坂本真一	B	堤ヶ浦・瀬戸口古墳他	30	0	30		20000130	卒業論文研究発表会
99-152	20000201	㈱山川出版社	B	吉武高木3号木棺副葬品	1	0	1		20000202	「倭人をとりまく世界」
99-153	20000203	NHK福岡放送局	D	比恵6次土器・第2展示室資料						番組「おっしょい！福岡」「おっしょい！ハテナ」
99-154	20000202	NHK福岡放送局	E	比恵6次土器・第2展示室資料						番組「おっしょい！福岡」「おっしょい！ハテナ」
99-155	20000204	㈱至文堂	B	多々良込田緑釉水注・鴻巣緑釉小	4	0	4		20000209	「日本の美術」「唐三彩と奈良三彩」
99-156	20000204	㈱至文堂	B	多々良込田緑釉水注・鴻巣緑釉小	5	0	5		20000209	「日本の美術」「越州窯青磁と灰緑・緑釉陶器」
99-B01	20000212	文化財整備課	A	博多イスラム陶器	3	3	0		20000212	中東文化研究会調査
99-157	20000209	九州大学 田尻義了	E	那珂比恵他銅型						修士論文
99-158	20000208	大阪府立弥生文化博物館	A	今山・藤崎他	24	24	0		20000401	常設展示
99-159	20000210	NHK福岡放送局	D	比恵6次土器・第2展示室資料						番組「ゆうどき5」
99-160	20000210	㈱学習研究社	D	板付石包丁						「6年の学習」2000年5月号別冊
99-161	20000213	専修大学 中村渉	E	柏原・田村他中国陶磁						修士論文
99-162	20000215	山形市教育委員会 斎藤仁	E	博多築港線1～3次貿易陶磁						報告書作成参考資料
99-163	20000215	山形市教育委員会 須藤英之	E	博多築港線1～3次貿易陶磁						報告書作成参考資料
99-164	20000212	安土城考古博物館	B	吉武高木大型建物	2	0	2		20000215	12年度春季特別展「楽浪海中に倭人有り」
99-165	20000216	森本朝子	E	博多朝鮮陶磁						調査研究
99-166	20000216	東洋陶磁美術館 片山まび	E	博多朝鮮陶磁						調査研究
99-167	20000209	福岡市博物館	A・B	柏原・諸岡他土器・石器	309	299	10		20000215	部門展「福岡のあけぼの」
99-B01	20000217	埋蔵文化財センター	B	宝満屋	20	0	20		20000217	市指定文化財審議会
99-B01	20000220	文化財整備課	A	板付・雀居土器	6	6	0		20000220	講座資料
99-168	20000220	㈱濱島書店	D	拾六町ツギジ又鋤						「プロムナード日本史」
99-169	20000224	NHK福岡放送局	D	博多壘書陶磁器						番組「北条時宗とその時代」
99-170	20000224	NHK福岡放送局	E	博多壘書陶磁器						番組「北条時宗とその時代」
99-171	20000226	琉球大学 小川光彦	E	博多39次模造磁石						修士論文作成
99-172	20000226	安土城考古博物館	B	吉武高木3号木棺副葬品他	4	0	4		20000301	12年度春季特別展「楽浪海中に倭人有り」

登録番号	受付月日	申請者	許可区分	資料名	点数	遺物	写真	他	貸出日	備考
99-173	20000229	大阪大学 西谷彰	E	比惠・那珂・板付瀬戸内系他土器						調査研究
99-174	20000229	国立歴史民俗博物館	A	板付・有田・三筑出土品	25	25	0		20000401	常設展示
99-175	20000229	株式会社エフ・エム・エー(福岡マドラ)	D・E	博多壺書陶磁器						福岡市文化芸術振興財団情報誌「Wa 4号」
99-176	20000229	田舎館村教育委員会	B	吉武高木3号木棺墓副葬品他	16	0	16		20000303	田舎館村埋蔵文化財センター弥生館展示
99-177	20000229	田舎館村教育委員会	D	捨六町ソウジ他木製農具						田舎館村埋蔵文化財センター弥生館展示
99-178	20000223	足立区立郷土博物館	E	西新・比惠・吉武陶質土器						企画展「古代伊興遺跡の世界」
99-179	20000305	横浜地区すみよい町づくりの会	A	今山石斧・土器	18	18	0		20000401	自治会館内常設展示
99-180	20000304	専修大学 中村渉	E	博多越州窯系青磁花文碗・皿						修士論文
99-181	20000307	福岡市博物館	D	常設展示図録掲載写真						ホームページ掲載
99-182	20000308	宇美町教育委員会	B	藤崎・那珂八幡古墳・名島古墳全景	5	0	5		20000310	特別展「史跡 光正寺古墳」
99-183	20000309	市川考古博物館	A	西新町壺棺	2	2	0		20000401	常設展示
99-184	20000310	新宮町教育委員会	A	石丸古川・飯氏ソウサ夜白式土器	3	3	0		20000401	歴史資料館常設展示
99-185	20000311	国立歴史民俗博物館	D	博多36次奈七焼						研究報告85集「国産紀年銘土器・陶磁器データ集
99-186	20000312	権原考古学研究所	E	雀居・那珂君休木製盾						発掘調査報告書参考資料
99-B01	20000309	埋蔵文化財課	B	博多調査	14	0	14		20000309	大分県考古学会発表
99-187	20000313	福岡市博物館	A	有田前浪鏡・東入部刀子・雀居鉄斧	3	3	0		20000313	常設展示代替資料
99-188	20000313	馬出小学校	A	箱崎馬出土器	6	6	0		20000401	校内常設展示
99-189	20000314	賀茂小学校	A	鶴町出土品	36	36	0		20000401	校内常設展示
99-190	20000314	野多目小学校	A	野多目土器	47	47	0		20000401	校内常設展示
99-191	20000314	博多区役所振興課	A・C	博多出土遺物、パネル	39	25	12	2	20000401	まちかど文化ひろば「えふきゃらり」常設展示
99-192	20000315	協榮福岡年金ホーム	A	唐の原土器	6	6	0		20000401	館内常設展示
99-193	20000315	リコーテクノシステムズ(株)九州支社	A	比惠25次弥生土器	3	3	0		20000401	社屋ロビー常設展示
99-B01	20000318	大規模事業等担当	A	那珂13次・井尻B3次瓦	35	35	0		20000318	比較検討資料
99-194	20000318	菊池市教育委員会	A	博多出土品	150	150	0		20000401	菊池神社歴史館常設展示
99-195	2000319	東北歴史博物館	A	有田7次弥生土器	1	1	0		20000401	常設展示
99-196	20000319	広島県立歴史博物館	A	博多陶磁器	6	6	0		20000401	常設展示
99-197	20000320	名島小学校	A	蒲田・海の中道他出土遺物	28	28	0		20000401	校内常設展示
99-198	20000321	福岡市博物館	A	城ノ原他出土品	1369	1369	0		20000401	常設展示
99-199	20000323	たたら研究会 大澤正己	D	市報452集掲載組織顕微鏡写真						たたら研究会「創立40周年記念論文集」
99-200	20000323	神戸市教育委員会	A	有田64次壺棺	3	3	0		20000401	神戸市埋蔵文化財センター常設展示
99-201	20000323	板付北小学校	A	板付土器	10	10	0		20000401	校内常設展示
99-202	20000324	綜合警備保障(株)九州事業部	A	比惠43次弥生土器	3	3	0		20000401	社屋ロビー常設展示
99-B01	20000323	埋蔵文化財課	A	比惠4次・板付1次他炭化米	5	5	0		20000323	雀居遺跡報告書作成のための分析
99-B01	20000326	文化財整備課	A	雀居土器	5	5	0		20000326	弥生館土器づくり講座
99-203	20000324	粕屋町教育委員会	A	戸原芝尾六花鏡他出土品	44	44	0		20000401	粕屋町立歴史資料館常設展示
99-204	20000324	桃津市歴史民俗資料館	A	藤崎58号壺棺	2	2	0		20000401	館内常設展示
99-205	20000325	福岡市交通局	A	藤崎壺棺(丹塗土器)	4	4	0		20000401	藤崎駅常設展示
99-206	20000325	三苦小学校	A・C	三苦出土品、パネル他	74	69	3	2	20000401	校内常設展示
99-207	20000330	西南学院大学	A	羽根戸原C須恵器	20	20	0		20000401	博物館学実習教材
99-208	20000330	福岡市文化芸術振興財団	D	博多壺書陶磁器						財団ホームページ掲載
合計					4508	3745	698	65		

許可区分 A: 遺物貸出
 B: 写真貸出
 C: その他貸出
 D: 図面・写真等の使用
 E: 遺物撮影

館内資料閲覧は一覧表に入れていない

表11 研究会等館内施設利用一覧

年月日	団体名	利用内容	参加人員
H11.4.20	福岡市文化財部技術者会議	4月例会	21名
H11.5.8	板付弥生ムラ織塾	5月例会	12名
H11.5.22	福岡市埋蔵文化財課	下月限C遺跡説明会	118名
H11.6.5	博多研究会	6月例会	19名
H11.6.6	東アジア考古学会	春季例会	15名
H11.6.12	板付弥生ムラ織塾	6月例会	18名
H11.7.4	板付弥生ムラ織塾	7月例会	7名
H11.8.7	板付弥生ムラ織塾	8月例会	14名
H11.8.8	東アジア考古学会	夏季例会	25名
H11.8.28	中四国九州保存修復研究会	平成11年度研究集会	31名
H11.9.11	板付弥生ムラ織塾	9月例会	11名
H11.10.9	板付弥生ムラ織塾	10月例会	12名
H11.11.13	板付弥生ムラ織塾	11月例会	11名
	福岡市埋蔵文化財課	講座一縄文時代の日韓交流	118名
H11.12.11	板付弥生ムラ織塾	12月例会	8名
H12.1.22	板付弥生ムラ織塾	1月例会	10名
H12.1.28	福岡教育事務所管内市町村文化財担当者会議	平成11年度会議	45名
H12.2.4	九州近世陶磁学会	資料調査・閲覧	6名
H12.2.26	九州縄文研究会	平成11年度研究集会	146名
H12.2.27	九州縄文研究会	平成11年度研究集会	160名

4. 入館者数

(1) 入館者総数一覧

区分(日)	4月 26	5月 26	6月 26	7月 27	8月 26	9月 26	10月 27	11月 25	12月 23	1月 23	2月 25	3月 27	合計(人) 307	比率 (%)	
個人	一般	188	220	243	321	216	139	158	152	83	118	140	138	2116	52.9%
	男	188	220	243	321	216	139	158	152	83	118	140	138	2116	52.9%
	女	97	83	86	158	115	84	47	56	58	42	88	75	989	24.7%
	小計	285	303	329	479	331	223	205	208	141	160	228	213	3105	77.6%
	小学生	21	19	12	24	36	6	4	3	2	10	6	7	150	3.8%
	中学生	9	5	4	10	15	10	0	2	2	3	0	5	65	1.6%
	高校生	3	1	4	3	5	1	4	1	1	2	0	0	25	0.6%
	大学生	20	12	22	72	161	92	47	44	57	13	28	35	603	15.1%
	その他	6	11	2	5	2	4	3	6	0	7	3	3	52	1.3%
	小計	59	48	44	114	219	113	58	56	62	35	37	50	895	22.4%
合計(a)	344	351	373	593	550	336	263	264	203	195	265	263	4000	100.0%	
団体	一般	242	366	265	240	204	150	302	323	133	146	432	180	2983	65.0%
	(団体数)	4	6	11	9	6	5	9	9	5	4	5	3	76	
	小学生	155	357	229	0	29	195	33	0	0	0	0	0	998	21.8%
	(団体数)	2	4	4	0	0	3	1	0	0	0	0	0	14	
	中学生	0	18	0	6	0	0	0	230	0	0	0	0	254	5.5%
	(団体数)	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	(団体数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大学生	17	117	90	0	0	6	15	15	71	0	0	22	353	7.7%
	(団体数)	1	1	1	0	0	1	1	1	2	0	0	2	10	
合計(b)	414	858	584	246	233	351	350	568	204	146	432	202	4588	100.0%	
(団体数計)	7	12	16	9	6	9	11	11	7	4	5	5	102		
総計(a+b)	758	1209	957	839	783	687	613	832	407	341	697	465	8588		

(2) 個人入館者年齢区分一覧

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
0~19才	44	33	21	44	61	25	11	12	5	25	12	15	308	7.7%
20~29才	52	74	84	144	227	118	84	90	88	33	65	64	1123	28.1%
30~39才	49	75	77	108	67	56	45	37	23	40	50	49	676	16.9%
40~49才	74	68	101	119	84	54	55	57	33	31	53	55	784	19.6%
50~59才	56	69	59	78	64	44	42	41	37	32	53	35	610	15.3%
60~69才	47	21	24	76	40	29	22	21	13	27	31	32	383	9.6%
70~79才	20	8	6	24	7	9	3	4	4	7	1	11	104	2.6%
80才以上	2	3	1	0	0	1	1	2	0	0	0	2	12	0.3%
計	344	351	373	593	550	336	263	264	203	195	265	263	4000	100.0%

(3) 個人入館者住所区分一覧

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
福岡市	225	184	220	428	398	210	167	147	112	98	164	179	2532	63.3%
福岡県内	74	97	78	74	51	35	43	44	33	45	32	30	636	15.9%
県外	41	65	70	88	101	91	52	68	54	46	69	54	799	20.0%
国外	4	5	5	3	0	0	1	5	4	6	0	0	33	0.8%
計	344	351	373	593	550	336	263	264	203	195	265	263	4000	100.0%

5. 平成11年度当初予算

(1) 歳入

2,720千円(国補助金1,998千円、県補助金333千円、諸収入389千円)

(2) 歳出

322,770千円(管理運営費78,939千円、事業費21,117千円、施設整備費222,714千円)

Ⅲ 埋蔵文化財センターの概要

1. 構成と職員

(1) 福岡市埋蔵文化財行政の組織

教育委員会－教育長－教育次長－文化財部長

文化財整備課	管理係	部の総括、予算・決算、庶務・経理、文化施設の管理
	整備係	文化財指定、史跡の保存・整備
課長	主査	鴻臚館跡調査担当
埋蔵文化財課	調査第1係	課の庶務、南・城南・早良・西区に係る埋蔵文化財の発掘調査
	調査第2係	国庫補助事業及び中央・博多・東区に係る埋蔵文化財の発掘調査
	事前審査係	公共及び民間開発事業の埋蔵文化財に係る事前審査
課長	主査	大規模事業等担当
埋蔵文化財センター	運営係	施設の管理運営、考古学的資料の収集・保存・展示

(2) 埋蔵文化財センターの職員（平成11年度）

所長 折尾 学	運営係長 村上 敏文	事務吏員 矢野 昌治 文化財主事 加藤 良彦 文化財主事 比佐陽一郎	嘱託 片多 雅樹 (保存処理指導員)
	主任文化財主事 横山 邦継		

2. 施設

(1) 施設の概要

センターは敷地面積4,000㎡、鉄筋コンクリート造3階建（建築面積1,015㎡、延床面積1,992㎡）の規模で昭和57年2月開館した。その後、昭和61年3月に収蔵庫を主とした増築（建築面積1,000㎡、延床面積1,994㎡）を行った。さらに平成9年度から大規模な増築・改造を実施し、平成11年4月にリニューアルオープンの運びとなった。

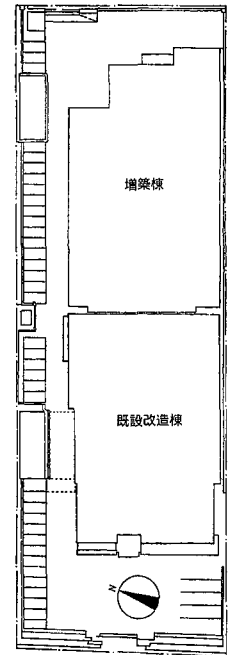
表12 増築・改造後の内容

区分	内容
敷地面積	7,481.77㎡
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造3階建（一部2階建）
建築面積	3,987.03㎡
延床面積	10,713.60㎡
事業費	建設費 1,753,416千円 用地費 733,925千円 財源内訳 国庫補助金210,000千円、市債1,338,000千円、一搬財源946,691千円 （工事費1,568,018千円、設計監理委託料等79,738千円、 発掘調査費22,102千円、役務費46,024千円、初度調弁他37,534千円）
工期	着工 平成9年6月 竣工 平成10年12月
主要施設	増築 一般収蔵庫、特別収蔵庫、木器保存処理室、金属処理室、光学機器室等 改造 記録収蔵庫、資料貸出準備室、図書室、第3展示室等

(2) 主な施設

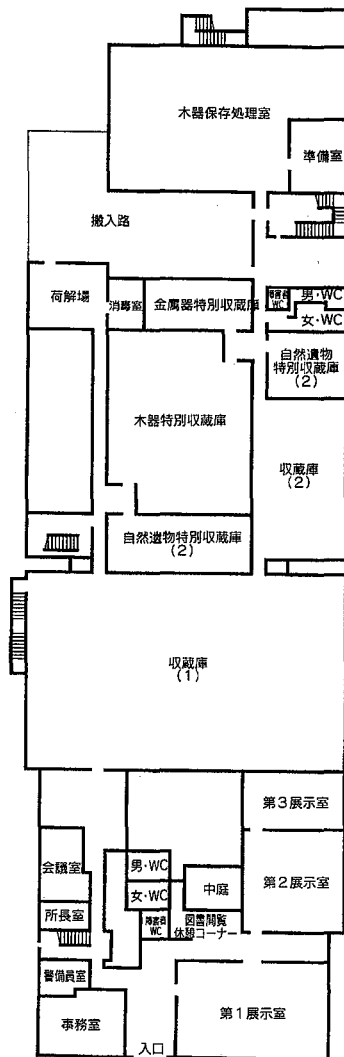
施設区分	室名	床面積(m ²)
教育普及	第1展示室	167.00
	第2展示室	127.00
	第3展示室	61.00
	研修室	355.00
	図書室・図書コーナー	181.00
	貸出準備室	85.00
	資料閲覧室	58.00
収蔵	収蔵庫	5,601.00
	特別収蔵庫	547.00
	記録類収蔵庫	192.00
	荷解・搬入室	65.00
	消毒室	23.00

施設区分	室名	床面積(m ²)
保存処理	木器保存処理室	426.00
	金属器処理室	156.00
	分析室	154.00
資料整理	洗浄室	37.00
	資料整理室	235.00
	写場・暗室	63.00
管 理	倉庫	58.00
	事務・会議室等	140.00
	警備・機械室等	258.00
	通路・エレベーター等	1,434.00
その他	庇・トラックヤード等	505.60
計		10,713.60

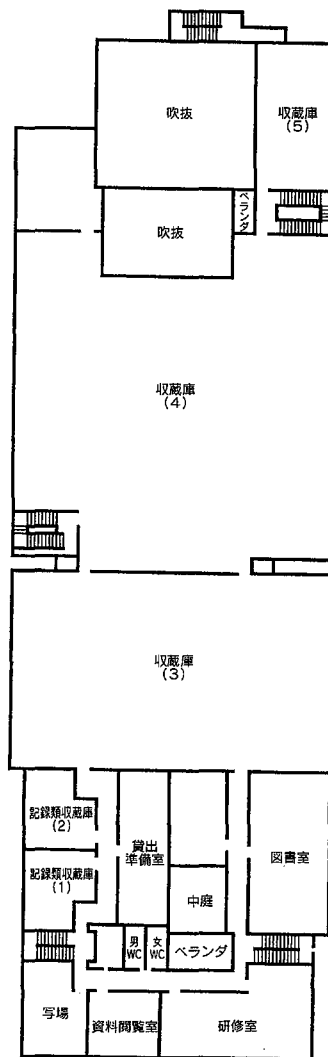


▼ 施設平面図

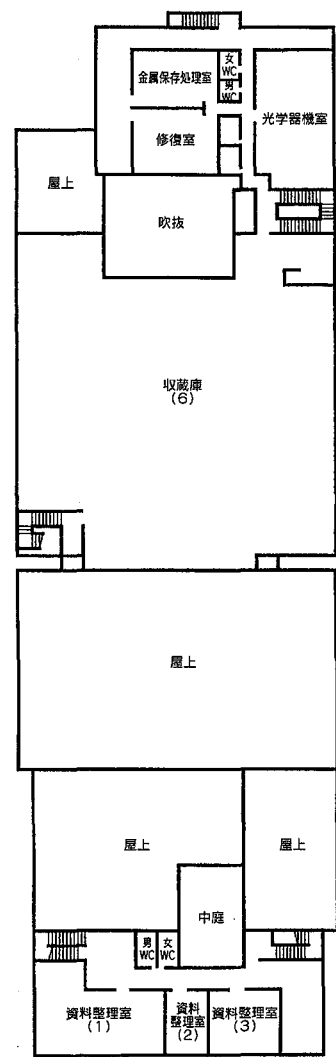
平面概念図 ▶



{1階}



{2階}



{3階}

福岡市埋蔵文化財センター条例

(昭和56年12月21日
条例第66号)

(設置)

第1条 発掘調査等で出土した考古学的資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図り、もって市民文化の向上に資するため、福岡市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を福岡市博多区井相田2丁目に設置する。

(事業)

第2条 センターは、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 資料を展示し、公開すること。
- (3) 資料の専門的調査研究を行うこと。
- (4) 前3号に掲げるもののほかに、センター設置の目的達成に必要なこと。

(職員)

第3条 センターに所長その他必要な職員を置く。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号いずれかに該当する者に対し、入館を拒み、又は退去を命ずることができる。

- (1) センターの管理上必要な指示又は指導に従わない者
- (2) センターの管理上支障があると認められる者

(資料の貸出し)

第5条 教育、学術若しくは文化に関する機関若しくは団体又は学術研究のため特に資料を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けて資料の貸出しを受けることができる。
2 前項の貸出しは、資料の保管について安全が確保できると認められる場合に限り行うものとする。

(損害賠償)

第6条 資料の観覧者または貸出しを受けた者が、その責めに帰すべき理由によりセンターの建物若しくは施設又は資料を破損し、滅失し、又は汚損して本市に損害を与えたときは、これらを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、センターの管理に必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、交付の日から起算して3月を越えない範囲内において教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和57年規則第3号により
昭和57年2月22日から施行)

福岡市埋蔵文化財センター条例施行規則

(昭和56年1月25日
教育委員会規則第4号)

改正 昭和61年一教規則2、平成3一教規則7、平成4一教規則3、平成11年一教規則1

(趣旨)

第1条 この規則は、福岡市埋蔵文化財センター条例(昭和56年福岡市条例第66号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 福岡市埋蔵文化財センター(以下「セ

ンター」という。)の事業を行うため、センターに運営係を置く。

(職員)

第3条 センターに所長、係長、吏員その他の職員を置く。
2 前項の職員のほか、特定事務を担当させるため、センターに主任文化財主事及び文化財

主事を置くことができる。

- 3 所長、係長、主任文化財主事、文化財主事は、吏員のうちから命ずる。
- 4 係長又は主任文化財主事のうちから統括係長を命ずることができる。
- 5 所長及び係長は、上司の命を受けてセンター又は系の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。
- 6 主任文化財主事及び文化財主事は、上司の命を受けて担当事務を処理する。

(職務権限の代行)

第4条 所長に事故がある場合、又は所長が欠けた場合において、特に事務取扱者を命じないときは、係長がその係に属する事務について所長の職務権限を代理して行う。ただし、重要又は異例な事務については、文化財部長の指揮を受けなければならない。

- 2 前項の規定により所長の職務権限を代理して行う者がいないときは、文化財部長が行う。

(開館時間)

第5条 センターの開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育長は、必要があると認める場合には、これを変更することができる。

(休館日)

第6条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長は必要と認める場合には、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 12月28日から翌年1月4日まで

(入館者の心得)

第7条 センターに入館する者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 所定の場所以外の場所で飲食し、喫煙し又は火気を使用しないこと。
- (2) 騒音を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (3) 危険物又は動物を持ち込まないこと。
- (4) 所定の場所以外に立ち入らないこと。
- (5) 職員が行う管理上必要な指示又は指導に従うこと。

(貸出)

第8条 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しを受けようとする者は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可申請書(様式第1号)を教育長に提出しなければならない。

(寄贈等)

第9条 センターに資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に申し出なければならない。

- 2 寄託を受けた資料の貸出しは、寄託者の承諾を得て行うものとする。

(委任)

第10条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和57年2月22日から施行する。

保存処理設備機器の外部使用許可基準

1. 基本的使用許可基準

外部に対する保存処理設備機器の使用許可に際しては、下記要件を満たすものであることを原則とする。

- (1) 本市の保存処理業務に支障をきたすおそれがないこと。
- (2) 文化財保護の観点から重要性があり、本市の文化財保護行政に寄与するものである

こと。

2. その他の許可基準

- (1) 使用は、センター職員の指導・助言のもと、原則として外部担当職員が行うものとする。
- (2) 使用に際して必要となる原材料・作業員等は使用者側(外部)の負担とする。
- (3) 一括委託等請負的な処理は許可しないこ

ととする。

- (4) 民間業者等営利を目的とする団体からの依頼については許可しないこととする。
- (5) 緊急性のある場合や特殊なものを除いて、通常の保存処理については受け付けないものとする。
- (6) 使用に際しては、事前にセンター職員と協議のうえ申請書を提出し、許可を得ることを必要とする。
- (7) 使用にあたっては、センター職員の指示に従うこと。また指示以外の行為により機器を破損した場合は、使用者側の責任において原状回復すること。

3. 対象機器一覧

本基準を適用する保存処理機器は、別紙一覧表の通りとする。

4. 許可基準の理由 (略)

本基準は平成12(2000)年3月1日より施行する。

(別紙) *主な保存処理機器の品名のみを列記

大型 PEG 含浸槽、一体型 PEG 含浸槽、真空凍結乾燥機、小型真空凍結乾燥機、有機質遺物処理装置、減圧含浸装置、工業用電子天秤、偏光顕微鏡、実体顕微鏡、ビデオマイクロスコープ、赤外線カメラ、画像ファイリング装置、分析用電子天秤、赤外線水分計、大型滑走式マイクローム、蛍光 X 線分析装置、微小部蛍光 X 線分析装置、X 線回折装置、走査電子顕微鏡、顕微赤外分光光度計、透過 X 線撮影装置、分析用試料作成装置、マグネチックスターラー、ドラフトチャンバー、精密噴射加工機 (エアブラシ)、精密グラインダー、送風定温乾燥機、大型送風定温乾燥機、真空乾燥機、卓上電気炉、純水製造装置、超音波洗浄機、真空デシケーター、攪拌機、真空脱泡用デシケーター、シーラー、バキュームシーラー、ホットエアガン

埋蔵文化財センターにおける有料複写サービス取り扱い要項

(目的)

第1 この要領は、教育委員会文化財部埋蔵文化財センターにおいて、埋蔵文化財センター図書室所蔵の発掘調査報告書等行政資料の複写サービスを行う際の取り扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

(複写サービスの申し込み)

第2 複写サービスの申し込みは、口頭で受けるものとする。

(複写手数料)

第3 複写サービスについては、福岡市手数料条例 (昭和35年条例第11号) 第2条第2項に基づき実費を徴収するものとし、その複写サ

ービス料金は次の通りとする。なお、手数料については利用者が見やすいところに掲示するものとする。

(1) 用紙の規格は日本工業規格 B 列 5 番から A 列 3 番までとし、1 枚につき 20 円とする。
(複写手数料の納入等)

第4 行政資料複写の申し込みがあった場合は、申込者に対して複写手数料の金額を告知し、現金による納入を受けた後、領収書 (現金領収書による) を交付するものとする。

付則

この要領は平成12年4月1日から施行する。

付2 平成11年度刊行福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧

() は遺跡調査番号

- 621集 ^{かしい}香椎B遺跡－香椎住宅造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 (9503・9623・9677・9740・9779・9806)
- 622集 香椎A遺跡2－香椎住宅造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 (9821)
- 623集 ^{へき}部木古墳群 (9857)
- 624集 ^{よしづかいけいまち}吉塚祝町1－吉塚祝町遺跡第1次調査の概要 (9723)
- 625集 ^{はごさき}箱崎9・^{ひえかめかん}比恵甕棺遺跡－箱崎遺跡群第14次・比恵甕棺遺跡第1次発掘調査報告 (9802・9815)
- 626集 ^{かたかす}堅粕4－堅粕遺跡群第9次発掘調査報告 (9775)
- 627集 ^{はかた}博多69－博多遺跡群第103次発掘調査報告 (9754)
- 628集 博多70－博多105次調査の報告 (9767)
- 629集 博多71－博多遺跡群第109次調査報告 (9822)
- 630集 博多72－博多遺跡群第110次調査の報告 (9827)
- 631集 博多73－博多遺跡群第113次調査の概要 (9859)
- 632集 博多74－博多遺跡群第112次調査の報告 (9845)
- 633集 ^{かみつきくま}上月隈遺跡群2－第2次調査報告 (9805)
- 634集 上月隈遺跡群3－第3次調査報告 (9863)
- 635集 ^{ささい}雀居遺跡5－空港西側整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 (9435・9506)
- 636集 ^{ひがしひえ}東比恵三丁目遺跡 [9726]
- 637集 ^{ひがしな}東那珂4・^{からすだ}烏田1 [9820・9743]
- 638集 ^な那珂24－那珂遺跡群第64次調査報告 [9741]
- 639集 那珂25－那珂遺跡群第68次調査の概要 [9861]
- 640集 ^{いたづけ}板付周辺遺跡調査報告書第21集 [7842・7843]
- 641集 ^{みなみはちまん}南八幡遺跡5－南八幡遺跡第9次調査の概要 [9814]
- 642集 ^{ささばら}笹原2－笹原遺跡群第2次発掘調査概要 [9841]
- 643集 ^{むぎの}麦野C遺跡－麦野C遺跡第5次調査概要 [9856]
- 644集 井尻B遺跡7－井尻B遺跡群第11次調査の報告 [9809]
- 645集 井尻B遺跡8－井尻B遺跡群第12次調査の報告 [9865]
- 646集 ^{おさ}臼佐遺跡－臼佐遺跡群第1次調査報告 [8638]
- 647集 ^{たじまこまつうら}田島小松浦遺跡・田島A遺跡－新設道路別府香椎線建設に伴う発掘調査報告書 [9762・9801・9830]
- 648集 ^{うめばやし}梅林遺跡－第1次調査 [9742]
- 649集 ^{ありた}有田・^{こたべ}小田部33－有田遺跡群第189次の調査 [9803]
- 650集 ^{よしたけ}吉武遺跡群XII－飯盛吉武圃場整備事業関係調査報告書6－弥生時代墳墓の報告3
[8102・8234・8335・8416・8518・8535]
- 651集 有田・小田部第34集 [8538・8854]
- 652集 ^{いるべ}入部X－^{ひがしいるべ}東入部遺跡群第2次調査報告(2) [9165]
- 653集 ^{うちの}内野遺跡－ほ場整備事業に伴う内野遺跡群第2・3次調査報告 [9773・9826]
- 654集 J R ^{ちくひ}筑肥線複線化地内遺跡埋蔵文化財調査報告書－^{すせんじ}周船寺遺跡第10次・^{いらいじ}飯氏遺跡第9次・^{はすまち}蓮町遺跡第2次・^{いまじゅく}今宿遺跡第5次・^{いまじゅく}生ノ松原遺跡第1次の報告 [9765・9825・9866・9708・9734]
- 655集 周船寺遺跡群3 [9768]
- 656集 ^{こた}小田C遺跡 [9808]
- 657集 有田・小田部35－第182次・186次・187次・190次・192次・193次 [9625・9721・9727・9832・9914・9924]
- 658集 ^{いそうだ}井相田C遺跡5－井相田C遺跡第3次発掘調査報告書 [8926]
- 659集 那珂26－那珂遺跡群第71次調査報告 [9932]

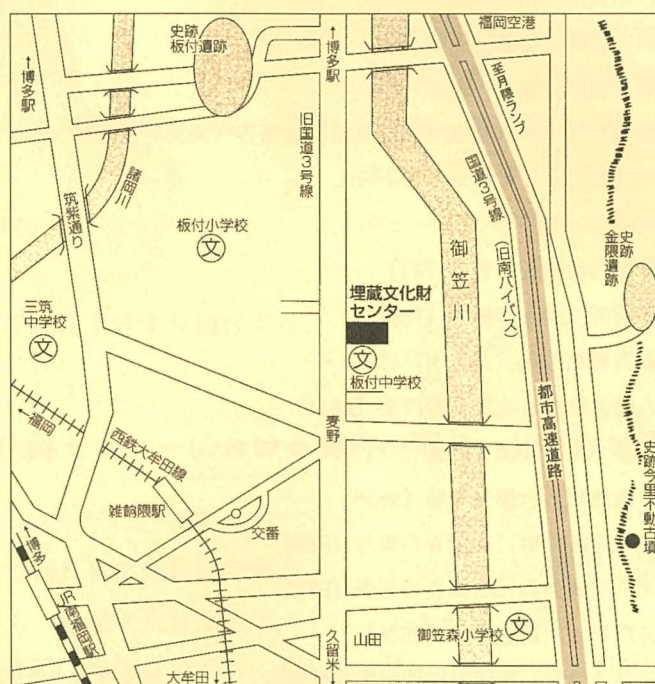
福岡市埋蔵文化財年報Vol.13－平成10年(1998)度版

FUKUOKA CITY ARCHAEOLOGICAL CENTER

Annual Report

No. 19

2001



所在地 〒816-0081 福岡市博多区相田2-1-94

Tel. (092) 571-2921 · Fax. (092) 571-2825

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30分まで)

休館日 毎週月曜日・年末年始(12月28日~1月4日)

入場料 無料(但し、団体で見学される場合はあらかじめご連絡ください。)

交通

- 西鉄大牟田線 雑餉隈駅から徒歩15分
- JR鹿児島本線 南福岡駅から徒歩25分
- 西鉄バス(行先番号41番)博多駅バスセンターから30分
板付中学校前(埋蔵文化財センター前)下車